

柏崎刈羽原子力発電所7号機
新潟県中越沖地震後の設備健全性に係る
点検・評価計画書
(改訂4)

平成20年7月15日
東京電力株式会社

目 次

1. はじめに	1
2. 点検・評価の計画の策定	1
2.1 点検・評価の位置付け	1
2.2 点検・評価に関する基本的な考え方	1
2.2.1 機器レベルの点検・評価	1
2.2.2 系統レベルの点検・評価	2
2.3 参照法令・規格基準等	4
3. 機器レベルの点検・評価	5
3.1 設備点検	6
3.1.1 点検対象設備	6
3.1.2 点検方法策定にあたっての基本的考え方	6
3.1.3 点検方法の策定	6
3.1.4 安全管理	10
3.2 地震応答解析	11
3.2.1 解析対象設備	11
3.2.2 解析方法	11
3.3 総合評価	17
3.3.1 設備点検で異常が確認されなかった場合	17
3.3.2 設備点検で異常が確認された場合	18
4. 系統レベルの点検・評価	19
4.1 対象系統	20
4.2 試験方法の策定	20
4.3 系統健全性の評価	22
5. 記録	23
6. 点検・評価の体制	23
7. スケジュール	24
8. 添付資料	24

1. はじめに

本計画書は、「新潟県中越沖地震を受けた柏崎刈羽原子力発電所の設備の健全性に係る点検・評価計画について（経済産業省 平成 19・11・06 原院第 2 号 平成 19 年 11 月 9 日）」を受け、柏崎刈羽原子力発電所 7 号機における点検・評価の計画を纏めたものである。

2. 点検・評価の計画の策定

2.1 点検・評価の位置付け

当社においては、これまで、新潟県中越沖地震（以下、「本地震」という）後の設備点検として、耐震設計に関する知見を有する技術者による目視点検や安全上重要な機器に対する機能確認試験等を実施し、冷温停止状態が安全に維持可能であることを確認している。

今回の点検・評価の位置付けは、

- 既に確認されている設備の損傷、本地震後の機器の運転状況を踏まえつつ、個別の設備（機器レベル）の損傷の有無、損傷の程度、原因について確認を行うこと
- 機器レベルの健全性が確認された後に、系統レベルの健全性を確認し、系統に要求される機能が正常に発揮されることを確認すること
- 今回の点検以降に計画・実施する、原子炉の蒸気を発生することが可能となった時期以降に行う性能確認試験等に先立ち、地震による設備への影響を確認すること

である。

2.2 点検・評価に関する基本的な考え方

2.2.1 機器レベルの点検・評価

機器レベルの点検・評価とは、設備点検、地震応答解析による評価および両者の結果を踏まえた設備健全性の総合評価をいう。

設備点検では、各設備の特徴に応じて各設備が受けた地震による影響を、点検・試験等によって確認し、地震応答解析では、本地震の観測波にもとづく各設備の解析的な評価を実施する。

設備点検は、各設備に共通的に実施する目視点検、作動試験等の基本点検、および基本点検の結果や地震応答解析結果等に応じて実施する分解点検、非破壊試験等の追加点検からなる。

機器レベルの点検・評価に関する基本的な考え方は以下のとおり。(図-2.1 参照)

- ・ 原子炉安全上重要な設備については、基本点検とあわせて地震応答解析を実施し、さらに、基本点検において異常が確認された設備および地震応答解析により裕度が比較的少ないものと判断された設備については追加点検を実施する。
- ・ その他の設備については、設備点検を主体に実施し、基本点検において異常が確認された設備に対し追加点検を実施する。
- ・ 設備点検および地震応答解析による評価の両者の結果を踏まえ、設備健全性の総合評価を行う。

2.2.2 系統レベルの点検・評価

系統レベルの点検・評価とは、系統レベルの健全性を確認する試験(以下、「系統機能試験」という) および系統レベルの健全性の評価(以下、「系統健全性の評価」という) をいう。

系統機能試験では、系統の運転等によって、インターロック、警報の作動、弁の作動、系統流量等の状況を確認し、系統健全性の評価では、系統機能試験の結果から、系統全体の機能が正常に発揮されることを総合的に評価する。

なお、系統機能試験は、試験に係わる設備の健全性が、機器レベルの点検・評価によって確認された後に実施する。(図-2.1 参照)

機器レベルの点検・評価の範囲

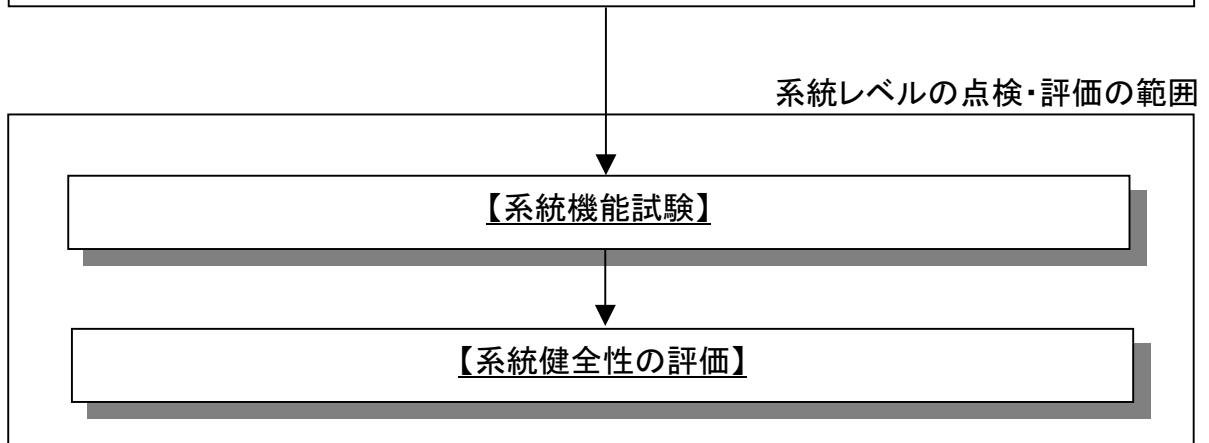
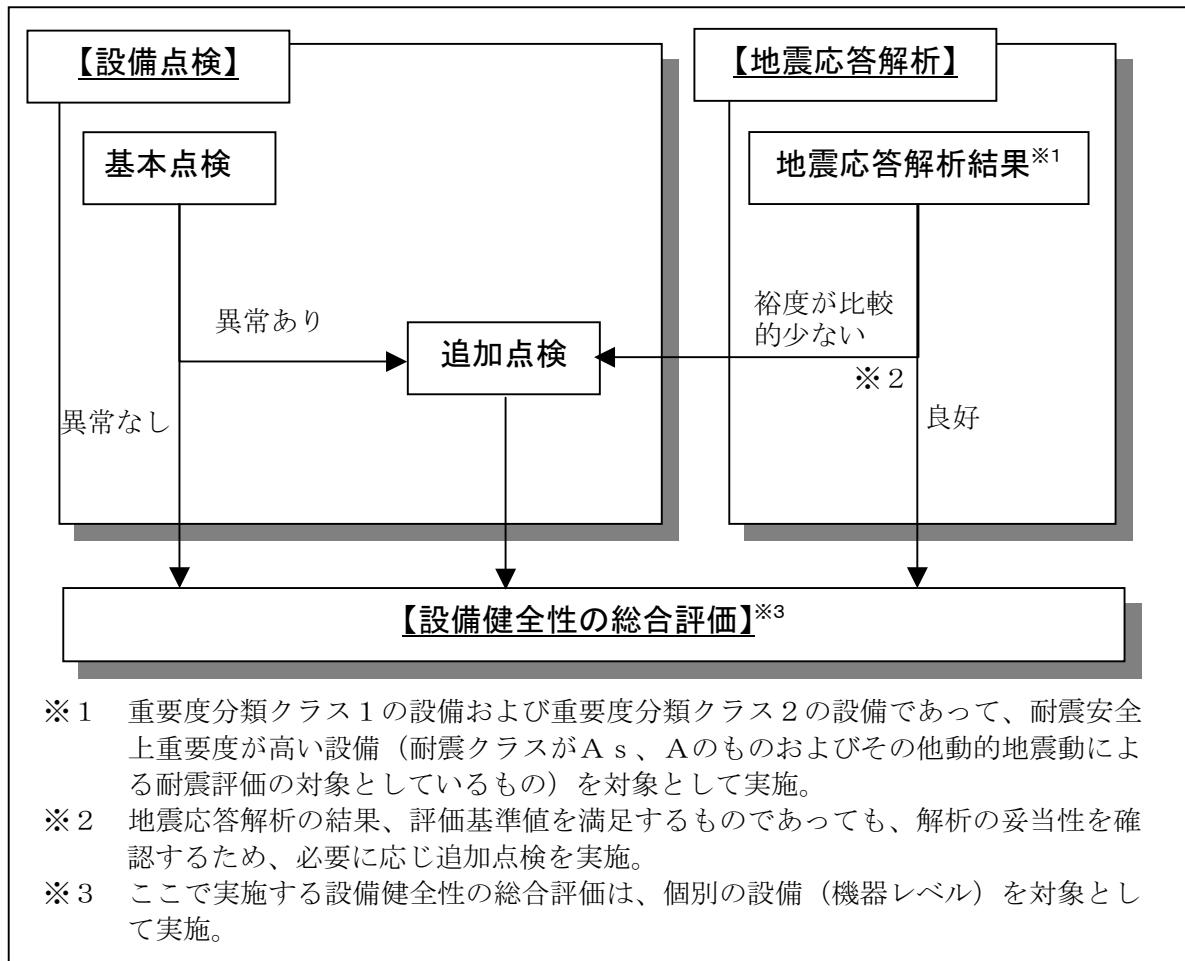


図-2.1 点検・評価の全体フロー

2.3 参照法令・規格基準等

今回の点検計画の策定は、柏崎刈羽原子力発電所7号機における、保守管理の一環として実施する観点から、柏崎刈羽原子力発電所原子炉施設保安規定にて適用している「日本電気協会 原子力発電所における安全のための品質保証規程 (JEAC4111-2003)」および「日本電気協会 保守管理規程 (JEAC4209-2003)」に基づき実施する。

また、点検・評価にあたって参考する法令・規格基準等については以下のとおり。

- ・ 電気事業法
- ・ 電気工作物の接続に関する技術基準を定める省令
- ・ 電気設備に関する技術基準を定める省令
- ・ 発電用原子力設備に関する技術基準を定める省令
- ・ 発電用原子力設備に関する構造等の技術基準
- ・ 日本工業規格 (JIS)
- ・ 電気学会電気規格調査会規格 (JEC)
- ・ 日本電機工業会規格 (JEM)
- ・ 日本電気協会電気技術規程 (JEAC)
- ・ 日本機械学会発電用原子力設備規格 維持規格
- ・ 発電用軽水型原子炉施設の安全機能の重要度分類に関する審査指針
- ・ 日本電気協会軽水型原子力発電所の運転保守指針 (JEAG4803)
- ・ 発電用原子炉施設に関する耐震設計審査指針
- ・ 日本電気協会原子力発電所耐震設計技術指針 (JEAG4601) 等

3. 機器レベルの点検・評価

- 3. 1 設備点検**
- 3. 2 地震応答解析**
- 3. 3 総合評価**

3.1 設備点検

3.1.1 点検対象設備

電気事業法にもとづく事業用電気工作物の工事計画書に記載のある全ての設備とする（添付資料-1 参照）。また、耐震上、考慮している支持構造物等については、工事計画書に記載がない場合も点検対象とする。

なお、以下の場合は、代表設備または代表部位による点検を実施できるものとする。

- ・ 同一の設備が複数存在する場合は、地震応答の観点から、点検対象設備を選定する。
- ・ 配管系のように類似設備が多数存在する場合は、設計時の余裕度（算出値と許容値の余裕度等）、仕様、使用条件等を考慮して点検対象設備を選定する。

3.1.2 点検方法策定にあたっての基本的考え方

点検方法の策定にあたっては、以下を考慮して策定する。

- ① 各設備の種類、設置方法等から地震時に想定される損傷の形態を分析し、点検手法に反映させる。
- ② 安全上重要な機能を有する動的機器、計装系、安全保護系等については、機能確認試験を点検方法に盛り込むこと。
- ③ 現場における点検によって十分に健全性が証明できないと考えられる場合は、適宜モックアップ試験等の実施を検討すること。
- ④ 作業員被ばく低減、人身安全等の観点から点検が困難な場合は、合理的な点検を策定すること。

3.1.3 点検方法の策定

(1) 点検対象設備の分類

点検方法を策定するにあたり、原子力発電所耐震設計技術指針における機種分類を参考に、点検対象設備を地震による機能・構造への影響が類似していると考えられる機種に分類する。（表-3.1 参照）

表-3.1 点検対象設備分類一覧

動的機器	静的機器
1) 立形ポンプ	19) 原子炉圧力容器および付属機器
2) 横形ポンプ	20) 炉内構造物
3) 往復動式ポンプ	21) 配管
4) ポンプ駆動用タービン	22) 燃料ラック類
5) 電動機	23) 熱交換器
6) ファン	24) 復水器、給水加熱器、湿分分離 加熱器
7) 冷凍機	
8) 空気圧縮機	25) プールライニング
9) 弁	26) 変圧器
10) ダンパ	27) 蓄電池
11) 非常用ディーゼル発電機	28) 遮断器
12) 制御棒	29) 計器、継電器、調整器、検出器、 変換器
13) 制御棒駆動機構	
14) 主タービン	30) 原子炉格納容器および付属機器
15) 発電機	31) アキュムレータ
16) インターナルポンプ	32) ろ過脱塩器
17) 燃料取替機	33) ストレーナ／フィルタ
18) クレーン	34) 空気抽出器 35) 除湿塔 36) タンク 37) 計装ラック 38) 制御盤・電源盤 39) 空調ダクト 40) 燃料体（燃料集合体およびチャ ンネルボックス）

※ 原子炉建屋等の建物・構築物については、その構造特性に応じた点検および構造評価を行うこととする。

(2) 各機種における点検方法

各設備が本地震を受けたことを考慮し、地震の影響が及ぶ可能性のある部位に着目した点検を行う必要がある。そこで、各機種ごとに要求機能の整理と、各部位への地震による損傷要因の想定を行ったうえで、要求機能の喪失に至る各部位の損傷形態を整理し、それぞれの損傷形態に応じた点検手法を選定する。

各機種ごとに基本点検および追加点検の手法は異なるが、運転状態の確認による点検が有効な動的機器、構造強度の確認が主体となる静的機器、一般に地震による影響が考慮され、各機種全般にわたる共通的な確認が必要な支持構造物等について、基本点検、追加点検の概要を整理すると下記のとおりとなる。

a. 動的機器

動的機器は、回転、開閉等の機能が要求されており、地震力による軸受等の損傷が想定されるが、これらの兆候の確認には、外観の確認や機器の運転状態における性能低下、振動等の確認が有効であると考えられるため、目視点検、作動試験を主体とした基本点検を実施する。

さらに、地震応答解析により裕度が比較的少ないものと判断された設備の他、以下の設備については追加点検として分解点検を行う。

- ・ 基本点検の結果、異常が確認された設備
- ・ 地震後の運転状況、運転データから分解点検を実施することが望ましいと判断した設備
- ・ 駆動源が蒸気である等の理由により、停止中に作動試験の実施が困難な設備

なお、作動試験等からは確認困難な、機能上影響のない微細なきず等についても念のために把握するとの観点から、各機種毎に適切な代表設備を選定して分解点検を実施することも考慮する。

b. 静的機器

配管、熱交換器等には耐圧、強度等の機能が要求されており、地震力による変形、割れ等の発生が想定されるが、これらの確認には、外観の確認や通水状態における漏えい等が有効であると考えられるため、目視点検、漏えい試験を主体とした基本点検を実施する。

燃料体（燃料集合体およびチャンネルボックス）は、制御棒挿入性の確保（チャンネルボックス）、崩壊熱除去可能な形状の維持（燃料被覆管）が要求されており、地震力による変形等の発生が想定されるが、これらの確認には、外観の確認等が有効であると考えられるため、目視点検を主体とした基本点検を実施する。

また、計器、遮断器等の電気計装機器には機器性能の健全性が要求されており、地震力による機器本体の損傷や機能不全が想定されるが、これらの確認には、目視点検や絶縁抵抗測定、機能確認試験等が有効であると考えられるため、これらを主体とした基本点検を実施する。

さらに、地震応答解析により裕度が比較的少ないものと判断された設備の他、基本点検の結果、異常が確認された設備については、追加点検として非破壊試験、寸法確認等を行う。

c. 支持構造物等

耐震上、考慮している支持構造物等は、主に機器基礎部、支持脚、静的レストレイント、動的レストレイント等から構成され、これらには、構造、強度等の機能が要求されている。地震力により支持構造物本体の変形等やコンクリート定着部等の損傷（基礎ボルトの損傷、コンクリートのひび割れ等）が想定されるが、これらの確認には、変形や移動痕等に対する外観上の確認が有効であると考えられるため、目視点検を主体とした基本点検を実施する。

さらに、地震応答解析により裕度が比較的少ないものと判断された設備の他、基本点検の結果、異常が確認された設備については、追加点検として非破壊試験、表面検査等を行う。なお、動的レストレイントについては走行試験もしくは分解点検を行う。

d. その他

- ・ 基本点検の実施が困難な設備については、当該設備の追加点検、類似仕様の他設備の基本点検または追加点検結果、ないしは地震応答解析結果等を以て代替点検とする。
- ・ これまでに確認されている設備の損傷その他の不具合事例を踏まえて、適切な点検手法を策定する。
- ・ 本計画に則り得られる点検の結果および知見については、今後、策定する他の号機の点検・評価計画に適切に反映する。

(3) 評価方法

設備点検の手順および判定基準については、原則として、これまでの保守点検等において用いられる規格・指針等（表-3.2 参照）を準用して策定するが、準用が困難である場合には技術的に妥当であると確認されたものを採用するなど、各点検対象設備ごとに手順および判定基準を適切に策定する。

表-3.2 各点検・評価方法の判定基準例一覧

検査手法	手順および判定基準	
目視点検	・日本機械学会発電用原子力設備規格 維持規格 VT-3	等
漏えい試験	・日本機械学会発電用原子力設備規格 維持規格 VT-2	等
作動試験	・定例試験実施時の値 ・定期事業者検査等の機能・性能試験における手順および判定基準 ・軽水型原子力発電所の運転保守指針 (JEAC4803-1999)	等
絶縁抵抗測定	・電気設備に関する技術基準を定める省令	等
機能確認試験	・定期事業者検査等の機能・性能試験における手順および判定基準	等
分解点検	・定期事業者検査等の分解検査における手順および判定基準	等

3.1.4 安全管理

安全上重要な設備の点検にあたっては、マニュアル等（店所業務取扱文書「原子力プラント停止時の安全管理要領」等）を遵守して事前に他系統の運転状況、インターロックその他の安全機能のチェックを確実に実施し、原子力安全の確保を確実にする。

3.2 地震応答解析

3.2.1 解析対象設備

重要度分類クラス1の設備および重要度分類クラス2の設備であって、耐震安全上重要度が高い設備（耐震クラスがA s、Aのものおよびその他動的地震動による耐震評価の対象としているもの）について地震応答解析を実施する。評価にあたり、下記の観点から解析対象設備を選定する。

- 同一の設備が複数存在する場合は、据付床の床応答等を考慮して解析対象設備を選定する。
- 配管系のように類似設備が多数存在する場合は、設計時の余裕度（算出値と許容値の余裕度等）、仕様、使用条件等を考慮して解析対象設備を選定する。

3.2.2 解析方法

(1) 地震応答解析の概要

本地震に対する設備の地震応答解析は、地震時に観測した水平方向および鉛直方向の地震記録を用いた動的解析によることを基本とし、機器・配管系の応答性状を適切に表現できるモデルを設定した上で応答解析を行い、その結果求められた応力値、または応答加速度をもとに評価する。

原子炉建屋内の大型機器である原子炉格納容器、原子炉圧力容器および炉内構造物等の評価にあたっては、水平地震動と鉛直地震動による建屋・機器連成応答解析を行う。また、それ以外の機器・配管系の評価については、当該設備の据付床の水平方向および鉛直方向それぞれの床応答を用いた応答解析等を行う。

地震応答解析においては、設備の構造強度評価および動的機能維持評価を行う。

構造強度評価に際しては、設備の評価部位として、地震力の影響が大きいと考えられる部位（固定部等）、設計時の評価にて余裕度の小さい部位（許容値に対して算出値が厳しい部位）を選定する。

動的機能維持評価に際しては、地震時に動的機能が要求される動的機

器を選定する。また、選定した動的機器の据付床における応答加速度と機能確認済加速度との比較を基本として動的機能維持評価を行う。

(2) 地震応答解析に用いる建屋応答加速度

本地震が観測された階については観測記録を用い、それ以外の階については、観測記録をもとに建屋応答解析で算出された建屋応答加速度を用いる。建屋応答加速度は、総合資源エネルギー調査会原子力安全・保安部会耐震・構造設計小委員会にて確認された値を用いる。

なお、建設時の床応答スペクトルの作成においては、建屋の地震応答の不確かさ（地盤物性、建屋剛性、地盤ばね定数の算出式および減衰定数、模擬地震波の位相特性等）を考慮して拡幅が行われるが、本評価では、観測記録、または観測記録にもとづく建屋応答解析による応答加速度を用いるため拡幅は行わない。

(3) 構造強度評価の方法

地震応答解析のうち構造強度評価は、設計時と同等の評価（スペクトルモーダル解析法等）を実施することを基本とするが、規格基準の範疇で評価の合理化を行うことも考慮する。また、余裕度の大きな設備については、簡易評価（応答倍率法等）の結果を算出値とする。評価の手順を図3-1に示す。

なお、疲労による影響が比較的大きいと考えられる設備については、構造強度評価にあわせて疲労評価も実施する。

a. 簡易評価(応答倍率法による評価)

大型機器である原子炉格納容器、原子炉圧力容器および炉内構造物等については、観測記録にもとづく地震力（加速度、せん断力、モーメント、軸力）と設計時における地震力との比を求め、設計時の応力に乘じることにより算出値を求め、評価基準値と比較する。

また、それ以外の機器については、本地震の観測記録にもとづく床の最大応答加速度と設計時における床の最大応答加速度の比、または

それぞれの床応答スペクトルの比を求め、設計時の応力に乘じることにより算出値を求め、評価基準値と比較する。

b. 設計時と同等の評価

簡易評価（応答倍率法等）により、評価基準値を満足しない設備については、設計時と同等の評価を行い算出値を求め、評価基準値と比較する。

配管系は、スペクトルモーダル解析法による評価を行い算出値を求め、評価基準値と比較する。

なお、必要に応じて下記の条件を考慮する。

- ・燃料装荷の有無等、運転状態を考慮した条件の適用
- ・これまでの試験、研究等により妥当性が確認された評価手法、評価パラメータの適用
- ・床応答加速度の方向成分（NS/EW）を考慮
- ・解析モデルの精緻化

c. 詳細評価

「b. 設計時と同等の評価」にて評価基準値を満足できない場合には、より現実に近い応答が得られるよう、解析モデルへの有限要素法の適用、時刻歴解析の採用、減衰定数の見直し等、規格基準の範疇で評価の合理化を行う。

d. 評価基準値

構造強度評価の評価基準値は、「原子力発電所耐震設計技術指針 JEAG4601-補・1984、JEAG4601-1987、JEAG4601-1991 追補版」に規定される許容応力状態III_{AS}における許容応力を用いる。

許容応力は、設計時に用いられた値を基本とするが、運転状態における温度を考慮して値を設定することも考慮する。

(4) 動的機能維持の評価方法

動的機能維持に関する評価は、地震観測記録にもとづき評価対象設備の応答加速度を求め、その加速度が機能確認済加速度以下であることを確認する。なお、機能確認済加速度とは、立形ポンプ、横形ポンプ、およびポンプ駆動用タービン等、機種ごとに試験あるいは解析により、動的機能維持が確認された加速度である。

機能確認済加速度は、「原子力発電所耐震設計技術指針 JEAG4601-1991 追補版」に準拠するとともに、試験等で妥当性が確認された値も用いる。

制御棒の地震時挿入性（制御棒およびチャンネルボックスの健全性）については、地震観測記録にもとづく燃料集合体の相対変位を求め、その相対変位が、試験により挿入性が確認された相対変位以下であることを確認する。

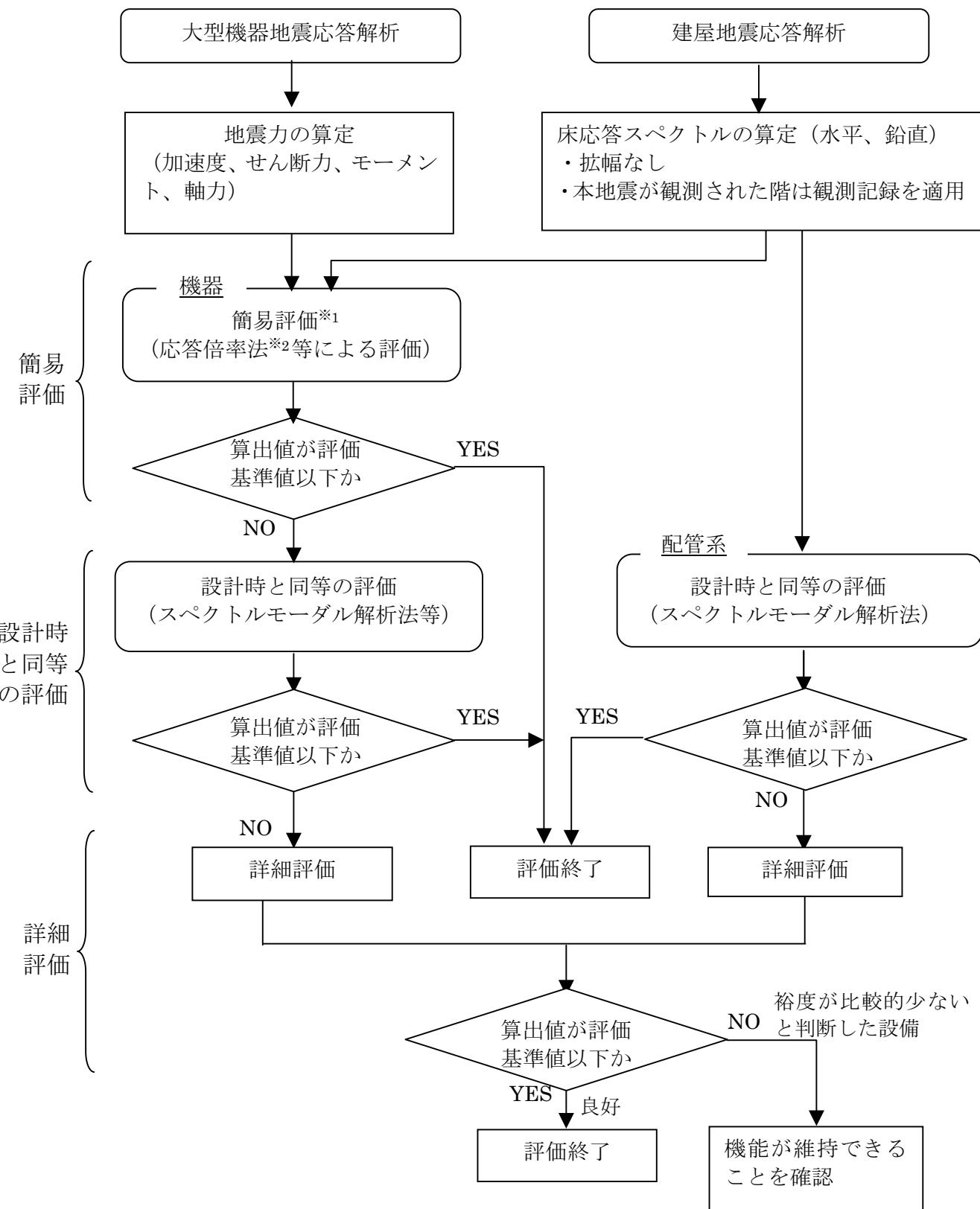


図 3-1 地震応答解析の手順

※ 応答倍率法による評価

地震観測記録にもとづく地震力による算出値は、以下の方法で求める。

- ① 地震観測記録にもとづく = 設計時の応力 × 応答比
地震力による算出値 (地震および地震以外による応力)
- ② 地震観測記録にもとづく = 設計時の応力 + 設計時の応力 × 応答比
地震力による算出値 (地震以外による応力) (地震による応力)

上記の応答比は以下による。

- (a) 原子炉圧力容器や炉内構造物等、算出値を求めるにあたり、加速度、せん断力、モーメント、軸力を用いる機器

応答比 1 : 地震観測記録にもとづく地震力と設計時の地震力との比 (加速度、せん断力、モーメント、軸力毎に応答比を算定)

- (b) ポンプの基礎ボルト等、算出値を求めるにあたり、水平加速度、鉛直加速度を用いる機器

応答比 2 : 地震観測記録にもとづく水平加速度と鉛直加速度の二乗和平方根と設計時の水平加速度と鉛直加速度の二乗和平方根との比

3.3 総合評価

設備点検および地震応答解析による評価の両者の結果を踏まえ、設備健全性の総合評価を行う。基本的な考え方は、以下のように設備点検で異常が確認されなかった場合と異常が確認された場合に分けて評価を実施する。

3.3.1 設備点検で異常が確認されなかった場合

(1) 構造強度評価

- ① 設備点検結果が良好で、かつ、地震応答解析において評価基準を満足する設備については、設備健全性を満足するものと評価する。
- ② 設備点検結果が良好にもかかわらず、地震応答解析において評価基準を満足しないとの結果が得られた設備については、
 - ・ 地震応答解析がなお余裕度を有している可能性、ないしは、
 - ・ 実施可能な設備点検手法によっては地震による設備への微小な影響が把握できない可能性

を考慮し、モックアップ試験、構造強度解析の合理化（規格基準の範疇に対し、より現実的な計算結果を与える合理的解析の実施）等により当該設備が十分な構造強度を有することが確認できる場合には、設備健全性を満足するものと評価する。

なお、当該設備の補修、補強または取替を実施する場合には、この限りではない。

表-3.3 設備強度に関する総合評価(解析-点検)

		設備点検：問題なし
地震応答解析 規格基準の範 疇での評価	①算出値 $< III_{AS}$	評価終了 (損傷はなく算出値は III_{AS} 以内)
	②算出値 $> III_{AS}$	・モックアップ試験等 ・追加評価（規格基準の範疇に対し、より現実的な計算結果を与える合理的解析の実施）

(2) 動的機能維持評価

動的機能維持に関する総合評価は、「原子力発電所耐震設計技術指針 JEAG4601－1991 追補版」に準拠し、下記のように実施する。

- ① 設備点検（分解点検、作動試験等）結果が良好で、かつ、応答加速度が機能確認済加速度を満足する設備については、設備健全性を満足するものと評価する。
- ② 応答加速度が機能確認済加速度を満足しない場合、基本点検（目視試験、作動試験）に加え、前述のように追加点検（分解点検）を実施する。損傷箇所が確認されない場合、当該設備は機能確認済加速度を超えて機能維持が可能であると考え、設備は健全性を有しているものと評価する。

表-3.4 動的機能維持に関する総合評価(解析-点検)

		設備点検：問題なし
地震応答解析	①応答加速度 <機能確認済加速度	評価終了
設備の応答加速度を算定し、機能確認済加速度と比較	②応答加速度 >機能確認済加速度	・追加点検（分解点検）を実施し、損傷箇所が確認されない場合、評価基準である機能確認済加速度が余裕度を有しているものと評価

3.3.2 設備点検で異常が確認された場合

(1) 構造強度評価

設備点検結果が良好では無い設備については、損傷原因の究明を行うとともに補修、補強、取替ないしは、損傷の設備健全性に与える影響の検討等の対策を講じる。

(2) 動的機能維持評価

設備点検（作動試験、分解点検等）において異常が認められた場合は、原因の究明を実施するとともに、破損箇所があれば補修、補強または取替を実施する

4. 系統レベルの点検・評価

- 4. 1 対象系統**
- 4. 2 試験方法の策定**
- 4. 3 系統健全性の評価**

4.1 対象系統

対象系統は電気事業法に基づく事業用電気工作物の工事計画書に記載のある全ての系統とする（表-4.1）。

4.2 試験方法の策定

(1) 実施する試験

「発電用原子力設備に関する技術基準を定める省令」にて要求される系統機能を確認するため、電気事業法第55条に基づく定期事業者検査の項目のうち、系統の機能を確認する検査項目を系統機能試験として実施する（表-4.1）。

(2) 試験方法

系統機能試験は、検出器等の模擬作動信号あるいは手動によって系統を作動（模擬作動を含む）させ、

- ・ 論理回路の作動状況（警報表示、遮断器の作動等）
- ・ 機器の実作動状況（中操ランプ表示、現場開度計、ポンプ作動時間、弁作動時間）
- ・ 系統流量
- ・ 漏えい率

など、系統の状態を確認するためのパラメータを確認する。なお、それぞれの試験の具体的な試験方法（手順、判定基準等）については、定期事業者検査にて実施される方法を用いる。

表-4.1 系統機能試験一覧

対象系統	系統機能試験
(1) 原子炉本体	<ul style="list-style-type: none"> 原子炉停止余裕検査^{*1}
(2) 原子炉冷却系統設備	<ul style="list-style-type: none"> 主蒸気隔離弁機能検査 非常用ディーゼル発電機, 高圧炉心注水系, 低圧注水系, 原子炉補機冷却系機能検査 自動減圧系機能検査 タービンバイパス弁機能検査 給水ポンプ機能検査
(3) 計測制御系統設備	<ul style="list-style-type: none"> 制御棒駆動系機能検査^{*1} ほう酸水注入系機能検査 原子炉保護系インターロック機能検査 計装用圧縮空気系機能検査 制御棒駆動機構機能検査^{*1} 選択制御棒挿入機能検査^{*1}
(4) 燃料設備	<ul style="list-style-type: none"> 原子炉建屋天井クレーン機能検査
(5) 放射線管理設備	<ul style="list-style-type: none"> 非常用ガス処理系機能検査 中央制御室非常用循環系機能検査
(6) 廃棄設備	<ul style="list-style-type: none"> 液体廃棄物貯蔵設備・処理設備のインターロック機能検査
(7) 原子炉格納施設	<ul style="list-style-type: none"> 原子炉格納容器漏えい率検査^{*1} 原子炉格納容器隔離弁機能検査 可燃性ガス濃度制御系機能検査 原子炉格納容器スプレイ系機能検査 原子炉建屋気密性能検査 主蒸気隔離弁機能検査
(8) 非常用予備発電装置	<ul style="list-style-type: none"> 非常用ディーゼル発電機, 高圧炉心注水系, 低圧注水系, 原子炉補機冷却系機能検査 非常用ディーゼル発電機定格容量確認検査 直流電源系機能検査
(9) 電気設備	対象なし ^{*2}
(10) 蒸気タービン	対象なし ^{*2}
(11) 補助ボイラー	対象なし ^{*3}

*1 燃料装荷状態で実施する検査

*2 原子炉の蒸気発生以前に実施する検査はなし

*3 共用設備のため5、6号機の系統機能試験にて実施されるため、対象なし

4.3 系統健全性の評価

系統機能試験の結果を踏まえ、系統健全性の評価を行う。

系統機能試験において判定基準を満足する場合は、系統機能が正常に発揮されているものと評価する。

系統機能試験で異常が確認された場合は、原因の究明を行うと共に、必要に応じた対策を講じ、再度系統機能試験を行う。

5. 記録

「実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則」の原子炉施設の保守管理記録に基づき、点検・評価の実施記録、評価の結果等を記録し、当該記録の保存期間は、保守管理を実施した原子炉施設を解体または廃棄した後五年が経過するまでの期間とする。

6. 点検・評価の体制

点検・評価の体制については以下のとおり。

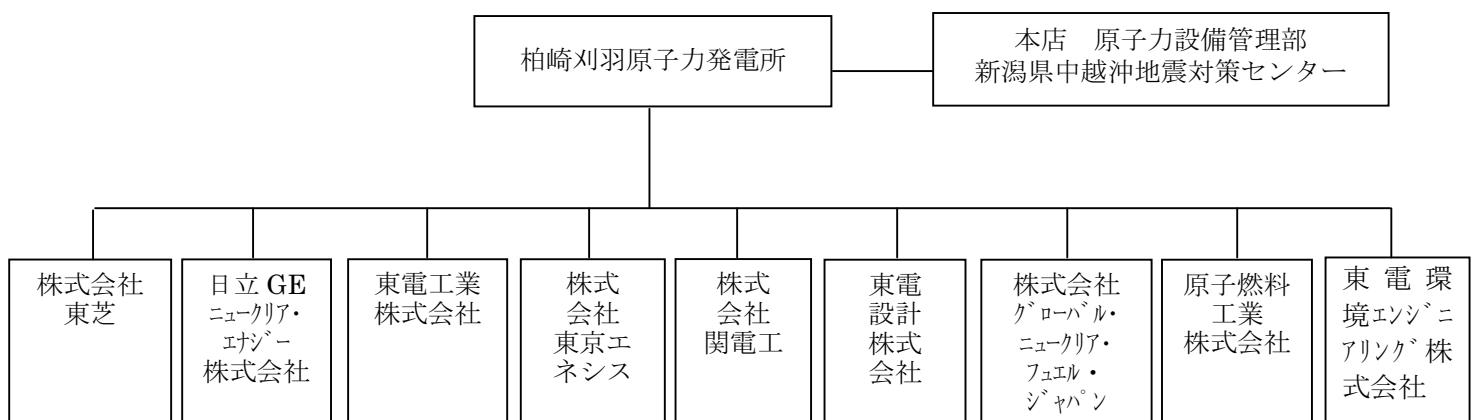


図 6-1 点検・評価体制

点検・解析の実施者の力量管理については以下のとおりとする。

- ・ 非破壊検査作業等の有資格作業等については、必要となる有資格者を配置する。
- ・ 目視点検については、以下に留意した人員配置を行う。
 - NDIS 3413 「非破壊試験技術者の視力及び色覚の試験方法」にて準用される、JIS Z 2305 「非破壊検査－技術者の資格及び認証」にて非破壊検査員に要求される近方視力の確認を行う等、視力に問題のない者を配置すること。
 - 業務経験年数等、適切な力量を有する者を配置すること。
 - 必要に応じ、地震によって影響を受け破損しやすい箇所等を把握可能な設計者に意見を求めることが可能な体制とすること。
- ・ 系統機能試験については、検査に関する教育を受けたもの等、定期事業者検査における人員配置で実施する。

7. スケジュール

全体の工程については、以下のとおりとする。

実施内容	平成 19 年		平成 20 年									※ 1
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月		
1. 機器レベルの点検・評価												
(1) 設備点検												※ 1
(2) 地震応答解析												
(3) 設備健全性に係る総合評価												※ 1
2. 系統レベルの点検・評価												
(1) 系統機能試験												
(2) 系統健全性の評価												

※ 1 設備点検の未実施分（漏えい確認等）

図 7-1 概略スケジュール

なお、当該工程は現時点におけるものであり、点検・評価等の進捗等により変更する可能性がある。

8. 添付資料

- (1) 柏崎刈羽原子力発電所 7 号機 点検・評価対象機器一覧

添付資料-1

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度
原子炉本体	原子炉圧力容器	原子炉圧力容器	B11-D003	—	原子炉圧力容器及び付属機器	クラス1	As
	主蒸気流量制限器	主蒸気流量制限器(主蒸気ノズル)	—	—	原子炉圧力容器及び付属機器	クラス1	As
	原子炉圧力容器支持構造物	原子炉圧力容器基礎ボルト	—	—	原子炉圧力容器及び付属機器	クラス1	As
	圧力容器内部構造物	蒸気乾燥器 ①蒸気乾燥器ユニット ②蒸気乾燥器ハウジング	—	—	炉内構造物	クラス3	A
		シュラウドヘッド	—	—	炉内構造物	クラス3	A
		気水分離器 ①気水分離器 ②スタンドパイプ	—	—	炉内構造物	クラス3	A
		給水スパージャ	—	—	炉内構造物	クラス1	A
		高圧炉心注水スパージャ	—	—	炉内構造物	クラス1	A
		低圧注水スパージャ	—	—	炉内構造物	クラス1	A
		高圧炉心注水系配管(原子炉圧力容器内部)	—	—	炉内構造物	クラス1	A
		中性子束計測案内管	—	—	炉内構造物	クラス1	A
	圧力容器付属構造物	原子炉圧力容器スタビライザ	—	—	原子炉圧力容器及び付属機器	クラス1	As
		制御棒駆動機構ハウジングレストレントビーム	—	—	原子炉圧力容器及び付属機器	クラス1	As
		中性子束計測ハウジング	—	—	原子炉圧力容器及び付属機器	クラス1	As
		制御棒駆動機構ハウジング	—	—	原子炉圧力容器及び付属機器	クラス1	As
		原子炉冷却材再循環ポンプモータケーシング	—	—	原子炉圧力容器及び付属機器	クラス1	As
	炉心支持構造物	炉心シュラウド	—	—	炉内構造物	クラス1	As
		シュラウドサポート	—	—	原子炉圧力容器及び付属機器	クラス1	As
		上部格子板	—	—	炉内構造物	クラス1	As
		炉心支持板	—	—	炉内構造物	クラス1	As
		燃料支持金具 ①中央燃料支持金具 ②周辺燃料支持金具	—	—	炉内構造物	クラス1	As
	制御棒案内管	—	—	炉内構造物	クラス1	As	

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度	
原子炉本体	炉心	燃料集合体	—	872	燃料体	クラス1	—	
		チャンネルボックス	—	872	燃料体	クラス1	As	
原子炉冷却系統設備	主蒸気系	主蒸気逃がし安全弁	B21-F001	A	弁	クラス1	As	
				B	弁	クラス1	As	
				C	弁	クラス1	As	
				D	弁	クラス1	As	
				E	弁	クラス1	As	
				F	弁	クラス1	As	
				G	弁	クラス1	As	
				H	弁	クラス1	As	
				J	弁	クラス1	As	
				K	弁	クラス1	As	
				L	弁	クラス1	As	
				M	弁	クラス1	As	
				N	弁	クラス1	As	
				P	弁	クラス1	As	
				R	弁	クラス1	As	
				S	弁	クラス1	As	
原子炉冷却系統設備	主蒸気系	主蒸気逃がし安全弁逃がし弁機能用アキュムレータ	B21-A004	T	弁	クラス1	As	
				U	弁	クラス1	As	
				A	アキュムレータ	クラス1	As	
				B	アキュムレータ	クラス1	As	
				C	アキュムレータ	クラス1	As	
				D	アキュムレータ	クラス1	As	
				E	アキュムレータ	クラス1	As	
				F	アキュムレータ	クラス1	As	
				G	アキュムレータ	クラス1	As	
				H	アキュムレータ	クラス1	As	
				J	アキュムレータ	クラス1	As	
				K	アキュムレータ	クラス1	As	
				L	アキュムレータ	クラス1	As	
				M	アキュムレータ	クラス1	As	
				N	アキュムレータ	クラス1	As	
				P	アキュムレータ	クラス1	As	
原子炉冷却系統設備	主蒸気系	主蒸気逃がし安全弁自動減圧機能用アキュムレータ	B21-A003	R	アキュムレータ	クラス1	As	
				S	アキュムレータ	クラス1	As	
				T	アキュムレータ	クラス1	As	
				A	アキュムレータ	クラス1	A	
				C	アキュムレータ	クラス1	A	
				F	アキュムレータ	クラス1	A	
				H	アキュムレータ	クラス1	A	
原子炉冷却系統設備	主蒸気系	主要弁	B21-F002	L	アキュムレータ	クラス1	A	
				N	アキュムレータ	クラス1	A	
				R	アキュムレータ	クラス1	A	
				T	アキュムレータ	クラス1	A	
			B21-F003	A	弁	クラス1	As	
				B	弁	クラス1	As	
				C	弁	クラス1	As	
原子炉冷却系統設備	主蒸気系	タービンバイパス弁	N37-F001	D	弁	クラス1	As	
				1	弁	クラス2	B	
				2	弁	クラス2	B	
				3	弁	クラス2	B	
			N37-F001	主配管1	—	配管	クラス1	As
				主配管2	—	配管	クラス1	B
				主配管3	—	配管	クラス3	B
				主配管4	—	配管	クラス2	B

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震 重要度
原子炉冷却系統設備	原子炉冷却材再循環系	原子炉冷却材再循環ポンプ (インターナルポンプ:RIP)	B31-C001	A	インターナルポンプ	クラス1	As
				B	インターナルポンプ	クラス1	As
				C	インターナルポンプ	クラス1	As
				D	インターナルポンプ	クラス1	As
				E	インターナルポンプ	クラス1	As
				F	インターナルポンプ	クラス1	As
				G	インターナルポンプ	クラス1	As
				H	インターナルポンプ	クラス1	As
				J	インターナルポンプ	クラス1	As
				K	インターナルポンプ	クラス1	As
原子炉冷却材淨化系	原子炉冷却材淨化系再生熱交換器	G31-B001	-	熱交換器	クラス2	B	B
	原子炉冷却材淨化系非再生熱交換器	G31-B002	A	熱交換器	クラス2	B	B
	原子炉冷却材淨化系ポンプ	G31-C001	A	立形ポンプ	クラス2	B	B
				電動機	クラス2	B	B
				B	立形ポンプ	クラス2	B
	原子炉冷却材淨化系ろ過脱塩器	G31-D003	A	ろ過脱塩器	クラス2	B	B
				B	ろ過脱塩器	クラス2	B
主要弁	G31-F002	-	弁	クラス1	As	As	As
	G31-F003	-	弁	クラス1	As	As	As
	G31-F017	-	弁	クラス1	As	As	As
	G31-F018	-	弁	クラス1	As	As	As
高圧炉心注水系	主配管1	—	-	配管	クラス1	As	As
	主配管2	—	-	配管	クラス2	B	B
	高圧炉心注水系ポンプ	E22-C001	B	立形ポンプ	クラス1	As	As
				C	立形ポンプ	クラス1	As
	主要弁	E22-F003	B	弁	クラス1	As	As
				C	弁	クラス1	As
	E22-F004	B	弁	クラス1	As	As	As
				C	弁	クラス1	As
残留熱除去系	E22-F006	B	弁	クラス1	As	As	As
				C	弁	クラス1	As
	主配管1	—	-	配管	クラス1	As	As
	主配管2	—	-	配管	クラス1	B	B
	高圧炉心注水系ストレーナ	E22-D003	B	原子炉格納容器及び付属機器	クラス1	As	As
				C	原子炉格納容器及び付属機器	クラス1	As
残留熱除去系	E11-B001	A	熱交換器	クラス1	As	As	As
	E11-C001	A	立形ポンプ	クラス1	As	As	As
			B	立形ポンプ	クラス1	As	As
				C	立形ポンプ	クラス1	As
	主要弁	E11-F001	A	弁	クラス1	As	As
				B	弁	クラス1	As
			C	弁	クラス1	As	As
		E11-F005	A	弁	クラス1	As	As
			B	弁	クラス1	As	As
			C	弁	クラス1	As	As
	E11-F006	B	弁	クラス1	As	As	As
				C	弁	クラス1	As
	E11-F008	A	弁	クラス1	As	As	As
			B	弁	クラス1	As	As
				C	弁	クラス1	As

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度
原子炉冷却系統設備	残留熱除去系	主要弁	E11-F010	A	弁	クラス1	As
				B	弁	クラス1	As
				C	弁	クラス1	As
			E11-F011	A	弁	クラス1	As
				B	弁	クラス1	As
				C	弁	クラス1	As
		E11-F018	B	弁	クラス1	As	
				C	弁	クラス1	As
			E11-F019	B	弁	クラス1	As
				C	弁	クラス1	As
	主配管1	—	—	配管	クラス1	As	
	主配管2	—	—	配管	クラス3	As	
	残留熱除去系ストレーナ	E11-D001	A	原子炉格納容器及び付属機器	クラス1	As	
			B	原子炉格納容器及び付属機器	クラス1	As	
			C	原子炉格納容器及び付属機器	クラス1	As	
	原子炉隔離時冷却系	原子炉隔離時冷却系ポンプ	E51-C001	—	横形ポンプ	クラス1	As
			E51-C002	—	ポンプ駆動用タービン	クラス1	As
		主要弁	E51-F004	—	弁	クラス1	As
			E51-F006	—	弁	クラス1	As
			E51-F035	—	弁	クラス1	As
			E51-F036	—	弁	クラス1	As
			E51-F037	—	弁	クラス1	As
			E51-F039	—	弁	クラス1	As
		主配管1	—	—	配管	クラス1	As
			—	—	配管	クラス3	As
	原子炉補機冷却水系(原子炉補機冷却海水系含む)	原子炉補機冷却水系熱交換器	P21-B001	A	熱交換器	クラス1	As
				B	熱交換器	クラス1	As
				C	熱交換器	クラス1	As
				D	熱交換器	クラス1	As
				E	熱交換器	クラス1	As
				F	熱交換器	クラス1	As
		原子炉補機冷却水ポンプ	P21-C001	A	横形ポンプ	クラス1	As
				B	横形ポンプ	クラス1	As
				C	横形ポンプ	クラス1	As
				D	横形ポンプ	クラス1	As
				E	横形ポンプ	クラス1	As
				F	横形ポンプ	クラス1	As
	原子炉補機冷却海水ポンプ	原子炉補機冷却海水ポンプ	P41-C001	A	立形ポンプ	クラス1	As
				B	立形ポンプ	クラス1	As
				C	立形ポンプ	クラス1	As
				D	立形ポンプ	クラス1	As
				E	立形ポンプ	クラス1	As
				F	立形ポンプ	クラス1	As
		原子炉補機冷却海水系ストレーナ	P41-D001	A	ストレーナ	クラス1	As
				B	ストレーナ	クラス1	As
				C	ストレーナ	クラス1	As
				D	ストレーナ	クラス1	As
				E	ストレーナ	クラス1	As
				F	ストレーナ	クラス1	As
	補給水系	主配管1	—	—	配管	クラス1	As
			—	—	配管	クラス2	As
			—	—	配管	クラス3	As
		主配管2	—	—	配管	クラス3	C
			P13-C001	A	横形ポンプ	クラス3	B
				B	横形ポンプ	クラス3	B
		主配管3	P13-A001	—	プールライニング	クラス1	B
			—	—	配管	クラス1	B
			—	—	配管	クラス3	B
		主配管4	—	—	配管	クラス3	B

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度
計測制御系統設備	制御材	制御棒	—	205	制御棒	クラス1	As
	制御材駆動装置	制御棒駆動機構	C12-D005	205	制御棒駆動機構	クラス1	As
	制御棒駆動系	制御棒駆動水ポンプ	C12-C001	A	横形ポンプ	クラス3	B
				B	横形ポンプ	クラス3	B
	水圧制御ユニット(アキュムレータ)	C12-D004-125	103	アキュムレータ	クラス1	As	
	水圧制御ユニット(窒素容器)	C12-D004-128	103		タンク	クラス1	As
	サクションフィルタ	C12-D001	A	フィルタ	クラス3	B	
			B	フィルタ	クラス3	B	
	制御棒駆動水フィルタ	C12-D002	A	フィルタ	クラス3	B	
			B	フィルタ	クラス3	B	
	主配管1	—	—	配管	クラス1	As	
	主配管2	—	—	配管	クラス3	As	
	主配管3	—	—	配管	クラス3	B	
	ほう酸水注入系	ほう酸水注入系ポンプ	C41-C001	A	往復動式ポンプ	クラス1	A
				B	往復動式ポンプ	クラス1	A
		ほう酸水注入系貯蔵タンク	C41-A001	—	タンク	クラス1	A
		主配管1	—	—	配管	クラス1	As
		主配管2	—	—	配管	クラス1	A
		主要弁	C41-F007	—	弁	クラス1	As
			C41-F008	—	弁	クラス1	As
燃料設備	燃料取扱装置	燃料取替機	F15-E001	—	燃料取替機	クラス2	B
		原子炉建屋クレーン	U31-E001	—	クレーン	クラス2	B
	燃料貯蔵設備	新燃料貯蔵設備	—	—	燃料ラック類	クラス2	C
		使用済燃料貯蔵プール	F31-V001	—	プールライニング	クラス2	As
		キャスクビット	F31-V004	—	プールライニング	クラス2	As
		使用済燃料貯蔵ラック	—	—	燃料ラック類	クラス2	As
		制御棒・破損燃料貯蔵ラック	—	—	燃料ラック類	クラス2	As
		制御棒貯蔵ハンガ	—	—	燃料ラック類	クラス2	B
	燃料プール冷却浄化系	燃料プール冷却浄化系ポンプ	G41-C001	A	横形ポンプ	クラス3	B
				B	横形ポンプ	クラス3	B
		燃料プール冷却浄化系熱交換器	G41-B001	A	熱交換器	クラス3	B
				B	熱交換器	クラス3	B
	燃料プール冷却浄化系	燃料プール冷却浄化系ろ過脱塩器	G41-D003	A	ろ過脱塩器	クラス3	B
				B	ろ過脱塩器	クラス3	B
		主配管1	—	—	配管	クラス2	A
		主配管2	—	—	配管	クラス3	B
放射線管理設備	非常用ガス処理系	非常用ガス処理系排風機	T22-C001	A	ファン	クラス1	A
				B	ファン	クラス1	A
		非常用ガス処理系フィルタ(乾燥装置、フィルタ装置)	T22-D002	—	フィルタ	クラス1	A
	主配管1	—	—	配管	クラス1	A	
	換気空調系	バージ用排風機	U41-C103	—	ファン	ノンクラス	C
		中央制御室換気空調系	U41-C601	A	ファン	クラス1	A
				B	ファン	クラス1	A
		中央制御室排風機	U41-C602	A	ファン	クラス1	A
				B	ファン	クラス1	A
		中央制御室再循環送風機	U41-C603	A	ファン	クラス1	A
				B	ファン	クラス1	A
		中央制御室再循環フィルタ(フィルタ装置)	U41-B603	—	フィルタ	クラス1	A
廃棄設備	液体廃棄物処理系	原子炉建屋低電導度廃液サンプ	K11-A002	A	タンク	クラス3	B
				B	タンク	クラス3	B
		原子炉建屋高電導度廃液サンプ	K11-A102	A	タンク	クラス3	B
				B	タンク	クラス3	B
				C	タンク	クラス3	B
				D	タンク	クラス3	B
		ドライウェル低電導度廃液サンプ	K11-A001	—	タンク	クラス3	B
		ドライウェル高電導度廃液サンプ	K11-A101	—	タンク	クラス3	B

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度
廃棄設備	液体廃棄物処理系	原子炉建屋低電導度廃液サンプポンプ	K11-C002	A	立形ポンプ	クラス3	B
				B	立形ポンプ	クラス3	B
				C	立形ポンプ	クラス3	B
				D	立形ポンプ	クラス3	B
		原子炉建屋高電導度廃液サンプポンプ	K11-C102	A	立形ポンプ	クラス3	B
				B	立形ポンプ	クラス3	B
				C	立形ポンプ	クラス3	B
				D	立形ポンプ	クラス3	B
				E	立形ポンプ	クラス3	B
				F	立形ポンプ	クラス3	B
				G	立形ポンプ	クラス3	B
				H	立形ポンプ	クラス3	B
				I	立形ポンプ	クラス3	B
				J	立形ポンプ	クラス3	B
		ドライウェル低電導度廃液サンプポンプ	K11-C001	A	立形ポンプ	クラス3	B
				B	立形ポンプ	クラス3	B
		ドライウェル高電導度廃液サンプポンプ	K11-C101	A	立形ポンプ	クラス3	B
				B	立形ポンプ	クラス3	B
		主要弁	K11-F003	-	弁	クラス1	As
				K11-F004	弁	クラス1	As
				K11-F103	弁	クラス1	As
				K11-F104	弁	クラス1	As
		主配管1	-	-	配管	クラス1	As
		主配管2	-	-	配管	クラス3	B
原子炉格納施設	原子炉格納施設	原子炉格納容器	T11	-	原子炉格納容器及び付属機器	クラス1	As
		原子炉格納容器貫通部(配管貫通部)	-	-	原子炉格納容器及び付属機器	クラス1	As
		原子炉格納容器貫通部(電気配線貫通部)	-	-	原子炉格納容器及び付属機器	クラス1	As
	圧力低減装置その他の安全装置	真空破壊装置(真空破壊弁)	T31-F025	A	原子炉格納容器及び付属機器	クラス1	A
				B	原子炉格納容器及び付属機器	クラス1	A
				C	原子炉格納容器及び付属機器	クラス1	A
				D	原子炉格納容器及び付属機器	クラス1	A
				E	原子炉格納容器及び付属機器	クラス1	A
				F	原子炉格納容器及び付属機器	クラス1	A
				G	原子炉格納容器及び付属機器	クラス1	A
				H	原子炉格納容器及び付属機器	クラス1	A
		ダイヤフラムフロア	-	-	原子炉格納容器及び付属機器	クラス1	A
放射線管理設備	生体しゃへい装置	原子炉遮へい壁	-	-	原子炉格納容器及び付属機器	クラス1	B
原子炉格納施設	圧力低減装置その他の安全装置	ペント管	-	-	原子炉格納容器及び付属機器	クラス1	A
		原子炉格納容器スプレイ管(ドライウェル側)	-	-	原子炉格納容器及び付属機器	クラス1	A
		原子炉格納容器スプレイ管(サブレッシュンチャンバ側)	-	-	原子炉格納容器及び付属機器	クラス1	A
	可燃性ガス濃度制御系	主要弁	T49-F001	A	弁	クラス1	As
				B	弁	クラス1	As
		T49-F003	A	弁	クラス1	As	
				B	弁	クラス1	As
		T49-F007	A	弁	クラス1	As	
				B	弁	クラス1	As

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度
原子炉格納施設	可燃性ガス濃度制御系	主要弁	T49-F008	A B	弁 弁	クラス1 クラス1	As As
		主配管1	—	—	配管	クラス1	As
		主配管2	—	—	配管	クラス1	A
		不活性ガス系	主要弁	T31-F001 T31-F002 T31-F003 T31-F010 T31-F011 T31-F012 T31-F016 T31-F019 T31-F020 T31-F021 T31-F022	弁 弁 弁 弁 弁 弁 弁 弁 弁 弁 弁	クラス1 クラス1 クラス1 クラス1 クラス1 クラス1 クラス1 クラス1 クラス1 クラス1 クラス1	As As As As As As As As As As As
		主配管1	—	—	配管	クラス1	As
		主配管2	—	—	配管	クラス3	C
		主配管3	—	—	配管	ノンクラス	C
	非常用予備発電装置	ディーゼル発電設備	R43-C001	A B C	非常用ディーゼル発電機	クラス1 クラス1 クラス1	As As As
		調速装置		A B C	非常用ディーゼル発電機	クラス1 クラス1 クラス1	As As As
		非常調速装置		A B C	非常用ディーゼル発電機	クラス1 クラス1 クラス1	As As As
		排気タービン過給機		A B C	非常用ディーゼル発電機	クラス1 クラス1 クラス1	As As As
		機関付清水ポンプ	R43-C007	A B C	非常用ディーゼル発電機	クラス1 クラス1 クラス1	As As As
		空気だめ		A-1 A-2	非常用ディーゼル発電機	クラス1 ノンクラス	As As
		空気だめ		B-1 B-2 C-1 C-2	非常用ディーゼル発電機	クラス1 ノンクラス クラス1 ノンクラス	As As As As
	非常用予備発電装置	空気だめの安全弁	R43-F070	A B C	非常用ディーゼル発電機	クラス1 クラス1 クラス1	As As As
		A		非常用ディーゼル発電機	ノンクラス	As	
		B		非常用ディーゼル発電機	ノンクラス	As	
		R43-F071	C	非常用ディーゼル発電機	ノンクラス	As	
			A	非常用ディーゼル発電機	ノンクラス	As	
			B	非常用ディーゼル発電機	ノンクラス	As	
			C	非常用ディーゼル発電機	ノンクラス	As	

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度			
非常用予備発電装置	非常用ディーゼル発電設備	空気圧縮機	R43-C005	A1	非常用ディーゼル発電機	クラス3	As			
				A2	非常用ディーゼル発電機	クラス3	As			
				B1	非常用ディーゼル発電機	クラス3	As			
				B2	非常用ディーゼル発電機	クラス3	As			
				C1	非常用ディーゼル発電機	クラス3	As			
				C2	非常用ディーゼル発電機	クラス3	As			
	内燃機関に附属する煙突		-	A	非常用ディーゼル発電機	クラス3	As			
				B	非常用ディーゼル発電機	クラス3	As			
				C	非常用ディーゼル発電機	クラス3	As			
	燃料ディタンク		R43-A005	A	非常用ディーゼル発電機	クラス1	As			
				B	非常用ディーゼル発電機	クラス1	As			
				C	非常用ディーゼル発電機	クラス1	As			
廃棄設備	廃スラッジ系	原子炉冷却材浄化系逆洗水受タンク	K21-A001	-	タンク	クラス3	B			
		原子炉冷却材浄化系逆洗水移送ポンプ	K21-C001	A	横形ポンプ	クラス3	B			
		復水浄化系逆洗水受タンク	K21-A051	B	横形ポンプ	クラス3	B			
		復水浄化系逆洗水移送ポンプ	K21-C051	-	タンク	クラス3	B			
		主配管	-	A	横形ポンプ	クラス3	B			
		主配管	-	B	横形ポンプ	クラス3	B			
		主配管	-	C	横形ポンプ	クラス3	B			
計測制御系統設備	一次冷却材流量計測装置 (原子炉系炉心流量)	炉心流量(支持板差圧)	B21-FT-035	A	変換器	クラス1	As			
				B	変換器	クラス1	As			
				C	変換器	クラス1	As			
				D	変換器	クラス1	As			
	一次冷却材流量計測装置 (原子炉系主蒸気流量)	主蒸気管流量	B21-FT-036	A-1	変換器	クラス3	As			
				A-2	変換器	クラス3	As			
				B-1	変換器	クラス3	As			
				B-2	変換器	クラス3	As			
				C-1	変換器	クラス3	As			
				C-2	変換器	クラス3	As			
				D-1	変換器	クラス3	As			
				D-2	変換器	クラス3	As			
計測制御系統設備	原子炉圧力容器水位計測装置 (原子炉水位)	原子炉水位(狭帯域)	B21-LT-001	A	変換器	クラス1	As			
				B	変換器	クラス1	As			
				C	変換器	クラス1	As			
				D	変換器	クラス1	As			
	原子炉水位(広帯域)		B21-LT-002	A	変換器	クラス3	As			
				B	変換器	クラス3	As			
				C	変換器	クラス3	As			
	原子炉水位(燃料域)		B21-LT-003	A	変換器	クラス3	As			
				B	変換器	クラス3	As			
				C	変換器	クラス3	As			
				D	変換器	クラス3	As			
				E	変換器	クラス3	As			
				F	変換器	クラス3	As			
				G	変換器	クラス3	As			
				H	変換器	クラス3	As			
一次冷却材圧力計測装置 (原子炉圧力)			B21-LT-006	A	変換器	クラス3	As			
				B	変換器	クラス3	As			
原子炉圧力			B21-PT-007	A	変換器	クラス1	As			
				B	変換器	クラス1	As			
				C	変換器	クラス1	As			
				D	変換器	クラス1	As			
B21-PT-026				A	変換器	クラス3	As			
				B	変換器	クラス3	As			

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度
計測制御系統設備	一次冷却材圧力 計測装置 (原子炉圧力)	原子炉圧力	B21-PT-027	—	変換器	クラス3	As
			B21-PT-008	A	変換器	クラス3	As
				B	変換器	クラス3	As
				C	変換器	クラス3	As
			B21-PT-009	A	変換器	クラス3	As
				B	変換器	クラス3	As
	一次冷却材流量 計測装置 (残留熱除去系 系統流量)	残留熱除去系系統流量	E11-FT-008	C	変換器	クラス3	As
				A-2	変換器	クラス2	As
				B-2	変換器	クラス2	As
	一次冷却材温度 計測装置 (残留熱除去系 熱交換器入口溫 度)	残留熱除去系熱交換器入口 温度	E11-TE-006	C-2	変換器	クラス2	As
				A	検出器	クラス3	C
				B	検出器	クラス3	C
	一次冷却材温度 計測装置 (残留熱除去系 熱交換器出口溫 度)	残留熱除去系熱交換器出口 温度	E11-TE-007	C	検出器	クラス3	C
				A	検出器	クラス3	C
				B	検出器	クラス3	C
	一次冷却材流量 計測装置 (高圧炉心注水 系 系統流量)	高圧炉心注水系系統流量	E22-FT-007	B-2	変換器	クラス2	As
				C-2	変換器	クラス2	As
	一次冷却材圧力 計測装置 (高圧炉心注水 系 ポンプ吐出圧 力)	高圧炉心注水系ポンプ吐出 圧力	E22-PT-004	B	変換器	ノンクラス	As
				C	変換器	ノンクラス	As
	一次冷却材流量 計測装置 (原子炉冷却材 浄化系 系統流 量)	原子炉冷却材浄化系入口流 量	E31-FT-001	A	変換器	ノンクラス	A
	一次冷却材流量 計測装置 (原子炉隔離時 冷却系 系統流 量)	原子炉隔離時冷却系系統流 量	E51-FT-006	—	変換器	クラス2	As
	一次冷却材圧力 計測装置 (原子炉隔離時 冷却系ポンプ吐 出圧力)	原子炉隔離時冷却系ポンプ 吐出圧力	E51-PT-004	—	変換器	ノンクラス	As
	一次冷却材圧力 計測装置(原子 炉隔離時冷却系 ポンプ駆動用蒸 気タービン入口 蒸気圧力)	原子炉隔離時冷却系タービン 入口圧力	E51-PT-008	—	変換器	ノンクラス	As
	一次冷却材温度 計測装置(原子 炉冷却材浄化系 原子炉圧力容器 ドレンライン温 度)	原子炉圧力容器ドレンライン 温度計	G31-TE-047	—	検出器	クラス3	C
			G31-TE-053	—	検出器	クラス3	C
	一次冷却材圧力 計測装置(主 蒸気系 主蒸 気圧力)	主蒸気圧力	N11-PT-001	A	変換器	ノンクラス	B
	一次冷却材温度 計測装置(主 蒸気系 主蒸 気温度)	主蒸気温度	N11-TE-006	A	検出器	クラス3	B
				B	検出器	クラス3	B
				C	検出器	クラス3	B
				D	検出器	クラス3	B

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度
計測制御系統設備	一次冷却材流量 計測装置 (給水系 給水流 量)	給水流量	N21-FT- 087	A-1	変換器	クラス3	B
		A-2		変換器	クラス3	B	
		B-1		変換器	クラス3	B	
		B-2		変換器	クラス3	B	
	一次冷却材流量 計測装置 (復水系 復水流 量)	復水流量	N21-FT- 023	A	変換器	ノンクラス	B
	一次冷却材温度 計測装置 (給水系 給水温 度)	第1給水加熱器出口給水温度	N21-TE- 086	A	検出器	ノンクラス	B
		B		検出器	ノンクラス	B	
	一次冷却材流量 計測装置(給水 加熱器ドレン系 高压ドレンポンプ 吐出流量)	高压ドレンポンプ吐出流量	N22-FT- 009	D	変換器	ノンクラス	B
		E		変換器	ノンクラス	B	
		F		変換器	ノンクラス	B	
計測制御系統設備	一次冷却材水質 計測装置(原子 炉冷却材净化系 ろ過脱塩器入口 導電率)	原子炉ドレン、原子炉冷却材 净化系ろ過脱塩器入口導電率(WIDE)	P91-CE- RB03	A-2	検出器	ノンクラス	C
	一次冷却材水質 計測装置(原子 炉冷却材净化系 ろ過脱塩器出口 導電率)	原子炉冷却材净化系ろ過脱 塩器出口導電率	P91-CE- RB04	A	検出器	ノンクラス	C
		B		検出器	ノンクラス	C	
	一次冷却材水質 計測装置(復水 净化系 復水ろ 過装置入口導電 率)	復水ろ過装置入口導電率	P91-CE- TB05	A(A)	検出器	ノンクラス	C
	一次冷却材水質 計測装置(復水 净化系 復水脱 塩装置出口導電 率)	復水脱塩装置出口導電率	P91-CE- TB07	A	検出器	ノンクラス	C
	原子炉水位 原子炉圧力	原子炉系(I)計装ラック	H22-P001	—	計装ラック	クラス1	As
		原子炉系(II)計装ラック	H22-P002	—	計装ラック	クラス1	As
		原子炉系(III)計装ラック	H22-P003	—	計装ラック	クラス1	As
		原子炉系(IV)計装ラック	H22-P004	—	計装ラック	クラス1	As
	原子炉系炉心流 量	炉心流量(I)計装ラック	H22-P005	—	計装ラック	クラス1	As
計測制御系統設備		炉心流量(II)計装ラック	H22-P006	—	計装ラック	クラス1	As
		炉心流量(III)計装ラック	H22-P007	—	計装ラック	クラス1	As
		炉心流量(IV)計装ラック	H22-P008	—	計装ラック	クラス1	As
	原子炉系主蒸気 管流量	主蒸気流量(I)計装ラック	H22-P009	—	計装ラック	クラス1	As
		主蒸気流量(II)計装ラック	H22-P010	—	計装ラック	クラス1	As
計測制御系統設備		主蒸気流量(III)計装ラック	H22-P011	—	計装ラック	クラス1	As
		主蒸気流量(IV)計装ラック	H22-P012	—	計装ラック	クラス1	As
	残留熱除去系 (系統流量)	残留熱除去系(A)計装ラック	H22-P030	—	計装ラック	クラス2	As
		残留熱除去系(B)計装ラック	H22-P031	—	計装ラック	クラス2	As
計測制御系統設備	高圧炉心注水系	残留熱除去系(C)計装ラック	H22-P032	—	計装ラック	クラス2	As
		高圧炉心注水系(B)計装ラック	H22-P033	—	計装ラック	クラス2	As
		高圧炉心注水系(C)計装ラック	H22-P034	—	計装ラック	クラス2	As
	原子炉隔離時冷 却系	原子炉隔離時冷却系(原子炉 冷却水系)計装ラック	H22-P037	—	計装ラック	クラス2	As
計測制御系統設備	主蒸気系(主蒸 気圧力)	主蒸気圧力計装ラック	H22-P200	—	計装ラック	ノンクラス	B
	給水系(給水流 量)	原子炉給水流量計器架台	H22-P834	—	計装ラック	クラス3	B
	復水系(復水流 量)	復水流量計器架台	H22-P806	—	計装ラック	ノンクラス	B
	給水加熱器ドレ ン系 高圧ドレンポン プ吐出流量	HPDP 計装ラック	H22-P212	—	計装ラック	ノンクラス	B
	原子炉冷却材淨 化系 ろ過脱塩 器導電率	原子炉水導電率計ラック	H22-P454	—	計装ラック	ノンクラス	C
	復水淨化系 復 水ろ過装置入口 導電率	復水淨化系導電率計ラック	H22-P511	—	計装ラック	ノンクラス	C

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度
計測制御系統設備	出力領域モニタ	平均出力領域モニタ(検出器)	C51-LPRM	208個	検出器	クラス1	A
		平均出力領域モニタ	C51-NTS-603	A	計器	クラス1	A
				B	計器	クラス1	A
				C	計器	クラス1	A
				D	計器	クラス1	A
		核計装系 盤	H11-P635	1	制御盤	クラス1	A
				2	制御盤	クラス1	A
				3	制御盤	クラス1	A
				4	制御盤	クラス1	A
	起動領域モニタ	起動領域モニタ(検出器)	C51-SRNM	10個	検出器	クラス1	A
		起動領域モニタ	C51-NTS-601	A	計器	クラス1	A
				B	計器	クラス1	A
				C	計器	クラス1	A
				D	計器	クラス1	A
				E	計器	クラス1	A
				F	計器	クラス1	A
				G	計器	クラス1	A
				H	計器	クラス1	A
				J	計器	クラス1	A
				L	計器	クラス1	A
		核計装系 盤	H11-P635	1	制御盤	クラス1	A
				2	制御盤	クラス1	A
				3	制御盤	クラス1	A
				4	制御盤	クラス1	A
	制御棒引抜監視装置	制御棒引抜監視モニタ	C51-NTS-604	A	計器	クラス3	C
		MRBM盤	H11-P639	A	制御盤	クラス3	C
				B	制御盤	クラス3	C
	移動式炉心内計装装置	TIP検出器	C51-NE-007	A	検出器	ノンクラス	C
				B	検出器	ノンクラス	C
				C	検出器	ノンクラス	C
	原子炉スクラム信号(炉心流量急減)	炉心流量(支持板差圧)	B21-FT-035	A	変換器	クラス1	As
				B	変換器	クラス1	As
				C	変換器	クラス1	As
				D	変換器	クラス1	As
	原子炉スクラム信号(主蒸気隔離弁閉)	主蒸気内側隔離弁	B21-NO-F002	A	弁	クラス1	As
				B	弁	クラス1	As
				C	弁	クラス1	As
				D	弁	クラス1	As
		主蒸気外側隔離弁	B21-AO-F003	A	弁	クラス1	As
				B	弁	クラス1	As
				C	弁	クラス1	As
				D	弁	クラス1	As
	原子炉スクラム信号(制御棒駆動機構充てん水圧力低)	制御棒駆動機構充てん水ライ	C12-PT-011	A	変換器	クラス1	As
		ン圧力		B	変換器	クラス1	As
				C	変換器	クラス1	As
				D	変換器	クラス1	As
	原子炉スクラム信号(地震加速度)	水平方向地震加速度検出器(R/B下部)	C71-VBS-D001	A	検出器	クラス1	As
				B	検出器	クラス1	As
				C	検出器	クラス1	As
				D	検出器	クラス1	As
		垂直方向地震加速度検出器(R/B下部)	C71-VBS-D002	A	検出器	クラス1	As
				B	検出器	クラス1	As
				C	検出器	クラス1	As
				D	検出器	クラス1	As
		水平方向地震加速度検出器(R/B上部)	C71-VBS-D003	A	検出器	クラス1	As
				B	検出器	クラス1	As
				C	検出器	クラス1	As
				D	検出器	クラス1	As
	原子炉スクラム信号(主蒸気管放射能高)	主蒸気管放射線モニタ	D11-RE-070	A	検出器	クラス1	A
				B	検出器	クラス1	A
				C	検出器	クラス1	A
				D	検出器	クラス1	A

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度
計測制御系統設備	原子炉スクラム信号(主蒸気止め弁閉)	主蒸気止め弁原子炉保護用	N32-POS-102	A	計器	クラス1	As
				B	計器	クラス1	As
				C	計器	クラス1	As
				D	計器	クラス1	As
	原子炉スクラム信号(蒸気加減弁急速閉)	蒸気加減弁急速作動電磁弁作動用	N32-POS-106	A	計器	クラス1	B
				B	計器	クラス1	B
				C	計器	クラス1	B
				D	計器	クラス1	B
	原子炉スクラム信号(原子炉圧力高)	原子炉圧力	B21-PT-007	A	変換器	クラス1	As
				B	変換器	クラス1	As
				C	変換器	クラス1	As
				D	変換器	クラス1	As
	原子炉スクラム信号(原子炉水位低)	原子炉水位(狭帯域)	B21-LT-001	A	変換器	クラス1	As
				B	変換器	クラス1	As
	原子炉スクラム信号(原子炉水位低)	原子炉水位(狭帯域)	B21-LT-001	C	変換器	クラス1	As
				D	変換器	クラス1	As
	原子炉スクラム信号(ドライウェル圧力高)	D/W圧力	B21-PT-025	A	変換器	クラス1	As
				B	変換器	クラス1	As
				C	変換器	クラス1	As
				D	変換器	クラス1	As
	原子炉スクラム信号(中性子束高、中性子束計装動作不能)	平均出力領域モニタ	C51-NTS-603	A	計器	クラス1	A
				B	計器	クラス1	A
				C	計器	クラス1	A
				D	計器	クラス1	A
	原子炉スクラム信号(原子炉周期(ペリオド)短、中性子束計装動作不能)	起動領域モニタ	C51-NTS-601	A	計器	クラス1	A
				B	計器	クラス1	A
				C	計器	クラス1	A
				D	計器	クラス1	A
				E	計器	クラス1	A
				F	計器	クラス1	A
				G	計器	クラス1	A
				H	計器	クラス1	A
				J	計器	クラス1	A
				L	計器	クラス1	A

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度
計測制御系統設備	その他の原子炉格納容器隔離弁(原子炉水位低)	原子炉水位(狭帯域)	B21-LT-001	A	変換器	クラス1	As
				B	変換器	クラス1	As
				C	変換器	クラス1	As
				D	変換器	クラス1	As
	原子炉水位(広帯域)		B21-LT-003	A	変換器	クラス1	As
				B	変換器	クラス1	As
				C	変換器	クラス1	As
				D	変換器	クラス1	As
				E	変換器	クラス1	As
				F	変換器	クラス1	As
				G	変換器	クラス1	As
				H	変換器	クラス1	As
非常用ガス処理系(原子炉水位低)	原子炉水位(狭帯域)	B21-LT-001	B21-LT-001	A	変換器	クラス1	As
				B	変換器	クラス1	As
				C	変換器	クラス1	As
				D	変換器	クラス1	As
	原子炉隔離時冷却系(原子炉水位低)	原子炉水位(広帯域)	B21-LT-003	A	変換器	クラス1	As
				B	変換器	クラス1	As
				C	変換器	クラス1	As
				D	変換器	クラス1	As
	高圧炉心注水系(原子炉水位低)	原子炉水位(広帯域)	B21-LT-003	E	変換器	クラス1	As
				F	変換器	クラス1	As
				G	変換器	クラス1	As
				H	変換器	クラス1	As
残留熱除去系(原子炉水位低)	原子炉水位(広帯域)	B21-LT-003	B21-LT-003	A	変換器	クラス1	As
				B	変換器	クラス1	As
				C	変換器	クラス1	As
				D	変換器	クラス1	As
				E	変換器	クラス1	As
				F	変換器	クラス1	As
				G	変換器	クラス1	As
				H	変換器	クラス1	As
	自動減圧系(原子炉水位低)	原子炉水位(広帯域)	B21-LT-003	A	変換器	クラス2	As
				B	変換器	クラス2	As
その他原子炉格納容器隔離弁(ドライウェル圧力高)	D/W圧力	B21-PT-025	B21-PT-025	A	変換器	クラス1	As
				B	変換器	クラス1	As
				C	変換器	クラス1	As
				D	変換器	クラス1	As
				E	変換器	クラス1	As
				F	変換器	クラス1	As
				G	変換器	クラス1	As
				H	変換器	クラス1	As

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度
計測制御系統設備	非常用ガス処理系(ドライウェル圧力高)	D/W圧力	B21-PT-025	A	変換器	クラス1	As
	B			変換器	クラス1	As	
	C			変換器	クラス1	As	
	D			変換器	クラス1	As	
	E			変換器	クラス1	As	
	F			変換器	クラス1	As	
	G			変換器	クラス1	As	
	H			変換器	クラス1	As	
	原子炉隔離時冷却系(ドライウェル圧力高)	D/W圧力	B21-PT-025	A	変換器	クラス1	As
	B			変換器	クラス1	As	
	C			変換器	クラス1	As	
	D			変換器	クラス1	As	
	高圧炉心注水系(ドライウェル圧力高)	D/W圧力	B21-PT-025	E	変換器	クラス1	As
	F			変換器	クラス1	As	
	G			変換器	クラス1	As	
	H			変換器	クラス1	As	
	残留熱除去系(ドライウェル圧力高)	D/W圧力	B21-PT-025	A	変換器	クラス1	As
	B			変換器	クラス1	As	
	C			変換器	クラス1	As	
	D			変換器	クラス1	As	
	E			変換器	クラス1	As	
	F			変換器	クラス1	As	
	G			変換器	クラス1	As	
	H			変換器	クラス1	As	
	自動減圧系(ドライウェル圧力高)	D/W圧力	B21-PT-025	A	変換器	クラス1	As
	B			変換器	クラス1	As	
	C			変換器	クラス1	As	
	D			変換器	クラス1	As	
	E			変換器	クラス1	As	
	F			変換器	クラス1	As	
	G			変換器	クラス1	As	
	H			変換器	クラス1	As	
	非常用ガス処理系(燃料取替エリア排気放射線モニタ)	燃料取替エリア排気放射線モニタ	D11-RE-066	A	検出器	クラス1	A
	B			検出器	クラス1	A	
	C			検出器	クラス1	A	
	D			検出器	クラス1	A	
	非常用ガス処理系(原子炉区域換気空調系排気放射線モニタ)	原子炉区域換気空調系排気放射線モニタ	D11-RE-067	A	検出器	クラス1	A
	B			検出器	クラス1	A	
	C			検出器	クラス1	A	
	D			検出器	クラス1	A	
	主蒸気隔離弁(原子炉水位低)	原子炉水位(広帯域)	B21-LT-003	E	変換器	クラス1	As
	F			変換器	クラス1	As	
	G			変換器	クラス1	As	
	H			変換器	クラス1	As	
	主蒸気隔離弁(主蒸気管放射能高)	主蒸気管放射線モニタ	D11-RE-070	A	検出器	クラス1	A
	B			検出器	クラス1	A	
	C			検出器	クラス1	A	
	D			検出器	クラス1	A	
	主蒸気隔離弁(主蒸気管流量大)	主蒸気管流量	E31-DPT-002	A	変換器	クラス1	As
	B			変換器	クラス1	As	
	C			変換器	クラス1	As	
	D			変換器	クラス1	As	
	E			変換器	クラス1	As	
	F			変換器	クラス1	As	
	G			変換器	クラス1	As	
	H			変換器	クラス1	As	
	J			変換器	クラス1	As	
	K			変換器	クラス1	As	
	L			変換器	クラス1	As	
	M			変換器	クラス1	As	
	N			変換器	クラス1	As	
	P			変換器	クラス1	As	
	R			変換器	クラス1	As	
	S			変換器	クラス1	As	

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度
計測制御系統設備	主蒸気隔離弁 (主蒸気管トンネル 温度高)	主蒸気管トンネル室漏えい検出 (霧囲気温度)	E31-TE-101	A	検出器	クラス1	As
				B	検出器	クラス1	As
				C	検出器	クラス1	As
				D	検出器	クラス1	As
		タービン建屋主蒸気管漏えい検出 (霧囲気温度)	E31-TE-121	A	検出器	クラス1	As
				B	検出器	クラス1	As
				C	検出器	クラス1	As
				D	検出器	クラス1	As
		E31-TE-122	E31-TE-122	A	検出器	クラス1	As
				B	検出器	クラス1	As
				C	検出器	クラス1	As
				D	検出器	クラス1	As
		E31-TE-123	E31-TE-123	A	検出器	クラス1	As
				B	検出器	クラス1	As
				C	検出器	クラス1	As
				D	検出器	クラス1	As
		E31-TE-124	E31-TE-124	A	検出器	クラス1	As
				B	検出器	クラス1	As
				C	検出器	クラス1	As
				D	検出器	クラス1	As
	主蒸気隔離弁 (主蒸気管圧力低)	主蒸気管圧力	N11-PT-005	A	変換器	クラス1	As
				B	変換器	クラス1	As
				C	変換器	クラス1	As
				D	変換器	クラス1	As
	主蒸気隔離弁 (復水器真空度低)	復水器真空度	N36-PT-026	A	変換器	クラス1	As
				B	変換器	クラス1	As
				C	変換器	クラス1	As
				D	変換器	クラス1	As
原子炉水位低 原子炉圧力高	原子炉系(I)計装ラック	H22-P001	—	計装ラック	クラス1	As	
		H22-P002	—	計装ラック	クラス1	As	
		H22-P003	—	計装ラック	クラス1	As	
		H22-P004	—	計装ラック	クラス1	As	
	主蒸気流量大	主蒸気流量(I)計装ラック	H22-P009	—	計装ラック	クラス1	As
		主蒸気流量(II)計装ラック	H22-P010	—	計装ラック	クラス1	As
		主蒸気流量(III)計装ラック	H22-P011	—	計装ラック	クラス1	As
		主蒸気流量(IV)計装ラック	H22-P012	—	計装ラック	クラス1	As
	炉心流量急減	炉心流量(I)計装ラック	H22-P005	—	計装ラック	クラス1	As
		炉心流量(II)計装ラック	H22-P006	—	計装ラック	クラス1	As
		炉心流量(III)計装ラック	H22-P007	—	計装ラック	クラス1	As
		炉心流量(IV)計装ラック	H22-P008	—	計装ラック	クラス1	As
蒸気加減弁急速 閉	原子炉保護用加減弁急閉計 器ラック	H22-P839	—	計装ラック	クラス1	As	
		H22-P840	—	計装ラック	クラス1	As	
		H22-P841	—	計装ラック	クラス1	As	
		H22-P842	—	計装ラック	クラス1	As	
	主蒸気管圧力低	原子炉保護用主蒸気圧力(A) 計器架台	H22-P800	—	計装ラック	クラス1	As
		原子炉保護用主蒸気圧力(B) 計器架台	H22-P801	—	計装ラック	クラス1	As
		原子炉保護用主蒸気圧力 (C)計器架台	H22-P802	—	計装ラック	クラス1	As
		原子炉保護用主蒸気圧力 (D)計器架台	H22-P803	—	計装ラック	クラス1	As
復水器真空度低	原子炉保護用復水器器内圧 力(A)計器架台	H22-P857	—	計装ラック	クラス1	As	
		H22-P858	—	計装ラック	クラス1	As	
		H22-P859	—	計装ラック	クラス1	As	
		H22-P860	—	計装ラック	クラス1	As	
	圧力制御	主タービンEHO盤	H12-P685	—	制御盤	クラス3	C
		原子炉再循環流量制御系盤	H11-P612-2	—	制御盤	クラス3	C
		原子炉給水制御系盤	H11-P612-1	—	制御盤	クラス3	C
		制御棒位置制御	H11-P615	1	制御盤	クラス3	C
		制御棒操作監視制御盤		2	制御盤	クラス3	C

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度	
計測制御系統設備	安全保護系	安全保護系盤	H11-P661	1	制御盤	クラス1	As	
				2	制御盤	クラス1	As	
				3	制御盤	クラス1	As	
				4	制御盤	クラス1	As	
	ESF盤		H11-P662	1	制御盤	クラス1	As	
				2	制御盤	クラス1	As	
				3	制御盤	クラス1	As	
放射線管理設備	プロセスモニタリング設備	排ガス放射線モニタ(除湿冷却器出口)	D11-RE-001	-	検出器	クラス3	C	
		排ガス放射線モニタ(排ガス除湿冷却器出口) サンプルチャンバーラック	H22-P315	-	計装ラック	クラス3	C	
		排ガス放射線モニタ(ホールドアップ塔出口)	D11-RE-016	A	検出器	クラス3	C	
				B	検出器	クラス3	C	
		排ガス線形放射線モニタ	D11-RE-002	-	検出器	クラス3	C	
放射線管理設備	プロセスモニタリング設備	グランド蒸気復水器及び復水器 真空ポンプ排ガス放射線モニタ	D11-RE-026	-	検出器	ノンクラス	C	
		気体廃棄物処理系設備エリア 排気放射線モニタ	D11-RE-037	A	検出器	ノンクラス	C	
				B	検出器	ノンクラス	C	
				C	検出器	ノンクラス	C	
		排気筒放射線モニタ(SCIN)	D11-RE-047	A	検出器	クラス3	C	
				B	検出器	クラス3	C	
		排気筒放射線モニタ(IC)	D11-RE-052	A	検出器	クラス3	C	
				B	検出器	クラス3	C	
		非常用排ガス処理系排ガス放射線モニタ(SCIN)	D11-RE-058	A	検出器	クラス3	C	
				B	検出器	クラス3	C	
		非常用排ガス処理系排ガス放射線モニタ(IC)	D11-RE-062	A	検出器	クラス3	C	
				B	検出器	クラス3	C	
		燃料取替エリア排気放射線モニタ	D11-RE-066	A	検出器	クラス3	A	
				B	検出器	クラス3	A	
				C	検出器	クラス3	A	
				D	検出器	クラス3	A	
		原子炉区域換気空調系排気放射線モニタ	D11-RE-067	A	検出器	クラス3	A	
				B	検出器	クラス3	A	
				C	検出器	クラス3	A	
				D	検出器	クラス3	A	
		原子炉補機冷却水系放射線モニタ	D11-RE-068	A	検出器	ノンクラス	C	
				B	検出器	ノンクラス	C	
				C	検出器	ノンクラス	C	
		主蒸気管放射線モニタ	D11-RE-070	A	検出器	クラス3	A	
				B	検出器	クラス3	A	
				C	検出器	クラス3	A	
				D	検出器	クラス3	A	
		格納容器内雰囲気放射線モニタライアル	D23-RE-005	A	検出器	クラス2	A	
				B	検出器	クラス2	A	
		格納容器内雰囲気放射線モニタタブレッショングループ	D23-RE-006	A	検出器	クラス2	A	
				B	検出器	クラス2	A	
		漏えい検出系ダスト放射線モニタ	E31-RE-152	-	検出器	ノンクラス	C	
		ドライウェルドレン放射線モニタ(LCW)	D11-RE-089	-	検出器	ノンクラス	C	
		ドライウェルドレン放射線モニタ(HCW)	D11-RE-090	-	検出器	ノンクラス	C	
		排ガス放射線モニタ(活性炭ホールドアップ塔出口)ガスサンプルラック	H22-P324	-	計装ラック	クラス3	C	
				H22-P325	計装ラック	クラス3	C	
		グランド蒸気復水器及び復水器 真空ポンプ排ガス放射線モニタガスサンプルラック	H22-P312	-	計装ラック	ノンクラス	C	
		排気筒放射線モニタガスサンプルラック	H22-P330	-	計装ラック	クラス3	C	
				H22-P331	計装ラック	クラス3	C	
		排気筒放射線モニタサンブルーチェンバーラック	H22-P332	-	計装ラック	クラス3	C	
				H22-P333	計装ラック	クラス3	C	

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度
放射線管理設備	プロセスモニタリング設備	非常用ガス処理系排ガス放射線モニタガスサンプリング	H22-P349	—	計装ラック	クラス3	C
		漏えい検出系ダスト放射線モニタラック	H22-P350	—	計装ラック	クラス3	C
		R/B 4F 北西側エリア	H22-P300	—	計装ラック	ノンクラス	C
	エリアモニタリング設備(原子炉建屋放射線モニタ)	燃料貯蔵プールエリア	D21-RE-001	—	検出器	クラス3	C
		原子炉区域	D21-RE-002	—	検出器	クラス3	C
			D21-RE-003	—	検出器	クラス3	C
			D21-RE-004	—	検出器	クラス3	C
		R/B 4F 南東側エリア	D21-RE-005	—	検出器	クラス3	C
			D21-RE-006	—	検出器	クラス3	C
		MSIV/SRV ラッピング室	D21-RE-007	—	検出器	クラス3	C
放射線管理設備	エリアモニタリング設備(原子炉建屋放射線モニタ)	R/B 3F 南東側エリア	D21-RE-008	—	検出器	クラス3	C
		R/B 2F 北西側エリア	D21-RE-009	—	検出器	クラス3	C
		R/B 2F 南東側エリア	D21-RE-010	—	検出器	クラス3	C
		R/B 1F 北西側エリア	D21-RE-011	—	検出器	クラス3	C
		R/B 機器搬出入口	D21-RE-012	—	検出器	クラス3	C
		R/B 1F 南東側エリア	D21-RE-013	—	検出器	クラス3	C
		原子炉冷却材浄化系操作エリア	D21-RE-014	—	検出器	クラス3	C
		炉水サンプリング室	D21-RE-015	—	検出器	クラス3	C
		計装ラック室	D21-RE-016	—	検出器	クラス3	C
		R/B B1F 南東側エリア	D21-RE-017	—	検出器	クラス3	C
			D21-RE-018	—	検出器	クラス3	C
		TIP駆動装置室	D21-RE-019	—	検出器	クラス3	C
		TIP装置室	D21-RE-020	—	検出器	クラス3	C
	エリアモニタリング設備(原子炉建屋放射線モニタ)	CRD/RIP 補修室	D21-RE-021	—	検出器	クラス3	C
		R/B B2F 南東側エリア	D21-RE-022	—	検出器	クラス3	C
		CRD水圧制御ユニットエリア	D21-RE-023	—	検出器	クラス3	C
		R/B B3F 南東側エリア	D21-RE-024	—	検出器	クラス3	C
			D21-RE-025	—	検出器	クラス3	C
		エリヤモニタリング設備(タービン建屋放射線モニタ)	D21-RE-026	—	検出器	クラス3	C
放射線管理設備	エリヤモニタリング設備(タービン建屋放射線モニタ)	T/B オペレーティングフロア北側エリア	D21-RE-027	—	検出器	クラス3	C
		T/B オペレーティングフロア南側エリア	D21-RE-028	—	検出器	クラス3	C
		T/B 1F 東側通路	D21-RE-029	—	検出器	クラス3	C
		T/B 機器搬出入口	D21-RE-030	—	検出器	クラス3	C
		T/B B1F 北東側エリア	D21-RE-031	—	検出器	クラス3	C
		原子炉給水系サンプリングラック室	D21-RE-032	—	検出器	クラス3	C
		T/B MB2F 北東側エリア	D21-RE-033	—	検出器	クラス3	C
		排ガスマニタ室	D21-RE-034	—	検出器	クラス3	C
	エリヤモニタリング設備(コントロール建屋放射線モニタ)	中央制御室	D21-RE-035	—	検出器	クラス3	C

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震 重要度
廃棄設備	液体廃棄物処理 設備 固体廃棄物処理 系 廃スラッジ系	CUW逆洗水受タンク液位	K21-LS-001-2	—	計器	クラス3	C
			K21-LS-001-1	—	計器	クラス3	C
		CUW逆洗水受タンク制御盤	H21-P044	—	制御盤	クラス3	C
		CF逆洗水受タンク液位	K21-LS-051-2	—	計器	クラス3	C
			K21-LS-051-1	—	計器	クラス3	C
		CUW逆洗水移送ポンプ電動 機	K21-C001	A B	電動機	クラス3 クラス3	B B
		CF逆洗水移送ポンプ電動機	K21-C051	A B	電動機	クラス3 クラス3	B B
		R/B LCWサンプ液位	K11-LS-012	A B	計器	ノンクラス ノンクラス	C C
			K11-LS-013	A B	計器	ノンクラス ノンクラス	C C
	液体廃棄物処理 設備 液体廃棄物処理 系 放射性ドレン移 送系	R/B HCWサンプ液位	K11-LS-112	A B C D E	計器	ノンクラス ノンクラス ノンクラス ノンクラス ノンクラス	C C C C C
			K11-LS-111	A B C D E	計器	ノンクラス ノンクラス ノンクラス ノンクラス ノンクラス	C C C C C
		T/B LCWサンプ液位	K11-LS-052	A B	計器	ノンクラス ノンクラス	C C
			K11-LS-051	A B	計器	ノンクラス ノンクラス	C C
		T/B HCWサンプ液位	K11-LS-152	A B	計器	ノンクラス ノンクラス	C C
			K11-LS-151	A B	計器	ノンクラス ノンクラス	C C
		ドライウェルLCWサンプ液位	K11-LS-002	— —	計器	ノンクラス ノンクラス	B B
			K11-LS-003	—	計器	ノンクラス	B
		ドライウェルHCWサンプ液位	K11-LS-101	—	計器	ノンクラス	B
			K11-LS-102	—	計器	ノンクラス	B
	漏えい検出装置 及び警報装置 流体状の放射性 廃棄物の漏えい の検出装置及び 警報装置	R/B LCWサンプ液位	K11-LS-014	A B	計器	ノンクラス ノンクラス	C C
		R/B HCWサンプ液位	K11-LS-113	A B C D E	計器	ノンクラス ノンクラス ノンクラス ノンクラス ノンクラス	C C C C C
		R/B床漏えい検出現場盤	H21-P670-1	—	制御盤	ノンクラス	C
		T/B LCWサンプ液位	K11-LS-053	A B	計器	ノンクラス ノンクラス	C C
		T/B HCWサンプ液位	K11-LS-153	A B	計器	ノンクラス ノンクラス	C C
		T/B床漏えい検出現場盤	H21-P671	—	制御盤	ノンクラス	C
計測制御系統設備	制御棒駆動系	制御棒駆動水ポンプ	C12-C001	A B	電動機	クラス3 クラス3	C C
	ほう酸水注入系 ポンプ	ほう酸水注入系ポンプ	C41-C001	A B	電動機	クラス1 クラス1	A A
	原子炉冷却材再 循環ポンプ電源 装置	原子炉冷却材再循環ポンプ MGセット	C81-C002	A B	電動機	クラス3 クラス3	C C
	制御材駆動装置	FMCRD電動機	C12-D005	205	電動機	クラス3	B
原子炉冷却系統設備	原子炉冷却材再 循環系	原子炉冷却材再循環ポンプ	B31-C001	A B C	電動機	クラス1 クラス1 クラス1	As As As

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度
原子炉冷却系統設備	原子炉冷却材再循環系	原子炉冷却材再循環ポンプ	B31-C001	D	電動機	クラス1	As
				E	電動機	クラス1	As
				F	電動機	クラス1	As
				G	電動機	クラス1	As
				H	電動機	クラス1	As
				J	電動機	クラス1	As
				K	電動機	クラス1	As
	残留熱除去系ポンプ	残留熱除去系ポンプ	E11-C001	A	電動機	クラス1	As
				B	電動機	クラス1	As
				C	電動機	クラス1	As
	高圧炉心注水ポンプ	高圧炉心注水系ポンプ	E22-C001	B	電動機	クラス1	As
				C	電動機	クラス1	As
非常用予備発電設備	非常用ディーゼル発電設備	非常用ディーゼル発電機	R43-C001	A	電動機	クラス1	As
				B	電動機	クラス1	As
				C	電動機	クラス1	As
				A	電動機	クラス1	As
				B	電動機	クラス1	As
				C	電動機	クラス1	As
	廃棄設備	液体廃棄物処理系	ドライウェル低電導度廃液サンプポンプ	A	電動機	ノンクラス	B
				B	電動機	ノンクラス	B
			原子炉建屋低電導度廃液サンプ(A)ポンプ(A)	A	電動機	ノンクラス	B
				B	電動機	ノンクラス	B
			原子炉建屋低電導度廃液サンプ(B)ポンプ(B)	C	電動機	ノンクラス	B
				D	電動機	ノンクラス	B
			原子炉建屋低電導度廃液サンプ(A)ポンプ(C)	A	電動機	ノンクラス	B
				B	電動機	ノンクラス	B
			原子炉建屋低電導度廃液サンプ(B)ポンプ(D)	C	電動機	ノンクラス	B
				D	電動機	ノンクラス	B
			ドライウェル高電導度廃液サンプポンプ	A	電動機	ノンクラス	B
				B	電動機	ノンクラス	B
原子炉冷却系統設備	高圧復水ポンプ	高圧復水ポンプ	N21-C002	A	電動機	クラス3	B
				B	電動機	クラス3	B
				C	電動機	クラス3	B
				A	電動機	クラス3	B
				B	電動機	クラス3	B
				A	電動機	クラス3	B
				B	電動機	クラス3	B

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度
原子炉冷却系統設備	高圧ドレンポンプ	高圧ドレンポンプ	N22-C001	A	電動機	クラス3	B
				B	電動機	クラス3	B
				C	電動機	クラス3	B
	低圧ドレンポンプ	低圧ドレンポンプ	N22-C002	A	電動機	クラス3	B
				B	電動機	クラス3	B
				C	電動機	クラス3	B
	復水移送ポンプ	復水移送ポンプ	P13-C001	A	電動機	クラス3	B
				B	電動機	クラス3	B
				C	電動機	クラス3	B
廃棄設備	気体廃棄物処理系	排ガス真空ポンプ	N62-C001	A	電動機	クラス3	B
	廃棄設備	T/B LCWサンプポンプ	K11-C051	A	電動機	ノンクラス	B
				B	電動機	ノンクラス	B
				C	電動機	ノンクラス	B
				D	電動機	ノンクラス	B
	廃棄設備	T/B HCWサンプポンプ	K11-C151	A	電動機	ノンクラス	B
				B	電動機	ノンクラス	B
				C	電動機	ノンクラス	B
				D	電動機	ノンクラス	B
燃料設備	燃料プール冷却浄化系	燃料プール冷却浄化系ポンプ	G41-C001	A	電動機	クラス3	B
				B	電動機	クラス3	B
電気設備	発電機	主発電機本体	-	-	発電機	クラス3	C
	主変圧器	主変圧器	S11-MTR	-	変圧器	クラス3	C
	所内変圧器	所内変圧器	R11HTR-7	A	変圧器	クラス3	C
				B	変圧器	クラス3	C
	所内母線受電用 6.9kV遮断器 所内母線一起動 母線連絡用 6.9kV遮断器 所内母線負荷用 6.9kV遮断器 ディーゼル発電 機用6.9kV遮断 器	6. 9kV メタクラ 7A-1	M/C7A-1	-	制御盤 電源盤	クラス3	C
		6. 9kV メタクラ 7A-2	M/C7A-2	-	制御盤 電源盤	クラス2	C
		6. 9kV メタクラ 7B-1	M/C7B-1	-	制御盤 電源盤	クラス3	C
		6. 9kV メタクラ 7B-2	M/C7B-2	-	制御盤 電源盤	クラス2	C
		6. 9kV メタクラ 7C	M/C7C	-	制御盤 電源盤	クラス1	As
		6. 9kV メタ克拉 7D	M/C7D	-	制御盤 電源盤	クラス1	As
		6. 9kV メタ克拉 7E	M/C7E	-	制御盤 電源盤	クラス1	As
	中性点接地装置 (発電機、主変圧器)	発電機 NGR盤	H21-P230	-	制御盤 電源盤	クラス3	C
	中性点接地装置 (所内変圧器)	所内変圧器7A NGR盤7A-1	H21-P231	-	制御盤 電源盤	クラス3	C
		所内変圧器7A NGR盤7A-2	H21-P233	-	制御盤 電源盤	クラス3	C
		所内変圧器7B NGR盤7B-1	H21-P232	-	制御盤 電源盤	クラス3	C
		所内変圧器7B NGR盤7B-2	H21-P234	-	制御盤 電源盤	クラス3	C
	発電機(保護継電装置の種類)	発電機保護継電器盤	H11-P675-1	-	制御盤 電源盤	クラス3	C
		発電機比率差動継電器	H11-P675-1-87G	-	継電器	クラス3	C
		発電機後備保護継電器(距離 継電器)	H11-P675-1-44G	-	継電器	クラス3	C
		発電機地絡継電器1	H11-P675-1-64G1	-	継電器	クラス3	C
		発電機地絡継電器2	H11-P675-1-64G2	-	継電器	クラス3	C
		発電機界磁喪失継電器	H11-P675-1-40G	-	継電器	クラス3	C
		発電機・変圧器過励磁 継電器	H11-P675-1-59/95G	-	継電器	クラス3	C
		発電機逆電力継電器1	H11-P675-1-67G1	-	継電器	クラス3	C
		発電機逆電力継電器2	H11-P675-1-67G2	-	継電器	クラス3	C
		主変圧器比率差動継電器	H11-P675-1-87MT	-	継電器	クラス3	C

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度
電気設備	発電機(保護継電装置の種類)	発電機・主変圧器比率差動継電器	H11-P675-1-87GMT	-	継電器	クラス3	C
		発電機逆相過電流保護継電器盤	H11-P737	-	制御盤 電源盤	クラス3	C
		発電機逆相電流継電器1	H11-P737-46G1	-	継電器	クラス3	C
		発電機逆相電流継電器2	H11-P737-46G2	-	継電器	クラス3	C
		発電機界磁地絡継電器	-	-	継電器	クラス3	C
		スラスト軸受磨耗検出装置	N31-POE-055	A	計器	クラス3	C
				B	計器	クラス3	C
				C	計器	クラス3	C
		発電機固定子冷却水喪失検出装置	N43-PT-014	A	変換器	クラス3	C
				B	変換器	クラス3	C
				C	変換器	クラス3	C
		発電機電圧不平衡継電器(警報用)	H11-P675-1-60G	-	継電器	クラス3	C
		水素純度低検出装置(警報用)	N42-H2T-008	-	計器	クラス3	C
		水素温度高検出装置(警報用)	N41-TE001	-	計器	クラス3	C
				-	計器	クラス3	C
				-	計器	クラス3	C
				-	計器	クラス3	C
		水素圧力高検出装置(警報用)	N42-PS-006	-	計器	クラス3	C
		水素圧力低検出装置(警報用)	N42-PS-007	-	計器	クラス3	C
		発電機固定子冷却水温度高検出装置(警報用)	N43-TE-016	-	計器	クラス3	C
		水素ガス計装ラック	H22-P225	-	計装ラック	クラス3	C
		固定子冷却水計装ラック	H22-P226	-	計装ラック	クラス3	C
	所内変圧器(保護継電装置の種類)	所内変圧器保護継電器盤	H11-P675-2	-	制御盤 電源盤	クラス3	C
		所内変圧器7A比率差動継電器	H11-P675-2-87HT-7A	-	継電器	クラス3	C
		所内変圧器7B比率差動継電器	H11-P675-2-87HT-7B	-	継電器	クラス3	C
		所内変圧器7A過電流継電器	H11-P675-2-51HT-7A	-	継電器	クラス3	C
		所内変圧器7B過電流継電器	H11-P675-2-51HT-7B	-	継電器	クラス3	C
		所内変圧器温度高検出装置(警報用)	R11-TIS-011	A	計器	クラス3	C
				B	計器	クラス3	C
		所内変圧器衝撃油圧検出装置(警報用)	R11-PS-001	A	計器	クラス3	C
				B	計器	クラス3	C
発電機並列用 500kV遮断器(保護継電装置の種類)	#7BANK 遮断器	O27	-	遮断器	クラス3	C	
	500kV 7号母線保護継電器盤 1	-	-	制御盤 電源盤	クラス3	C	
	500kV 7号母線保護継電器盤 2	-	-	制御盤 電源盤	クラス3	C	

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度
電気設備	発電機並列用 500kV遮断器(保護 継電装置の種類)	500kV 7号母線保護継電器 1 (母線保護比率差動継電器) (母線高速後備継電器) (高速後備継電器)	500kV #7 BPR(1)	-	継電器	クラス3	C
		500kV 7号母線保護継電器 2 (母線保護比率差動継電器) (母線高速後備継電器) (高速後備継電器)	500kV #7 BPR(2)	-	継電器	クラス3	C
		OFケーブル表示線保護盤	H11-P920-1	-	制御盤 電源盤	クラス3	C
		表示線継電器	H11-P920-1-717-1,2,3	-	継電器	クラス3	C
		系統安定化装置	-	A	制御盤 電源盤	クラス3	C
		系統安定化継電装置		B	制御盤 電源盤	クラス3	C
		NPSS	A	継電器	クラス3	C	
			B	継電器	クラス3	C	
		発電機脱調分離盤	756	-	制御盤 電源盤	クラス3	C
		発電機脱調分離継電器		-	継電器	クラス3	C
		ガス圧力低検出装置(警報)	-	-	計器	クラス3	C
主変圧器(保護 継電装置の種類)	主変圧器後備保護盤	主変圧器後備保護盤	-	-	制御盤 電源盤	クラス3	C
		主変圧器後備 地絡過電流 継電器(主変圧器中性点過電 流継電器)	751GN	-	継電器	クラス3	C
		主変圧器温度高検出装置(警 報用)	S11-TIS004	-	計器	クラス3	C
		主変圧器衝撃油圧検出装置 (警報用)	-	-	計器	クラス3	C
所内母線負荷用 6.9kV遮断器(保護 継電装置の種類)	過電流継電器	M/C 7A-1-3A-50-51	-	継電器	クラス3	C	
		M/C 7A-1-4A-50-51	-	継電器	クラス3	C	
		M/C 7A-1-4B-49-50-51	-	継電器	クラス3	C	
		M/C 7A-1-5A-49-50-51	-	継電器	クラス3	C	
		M/C 7A-1-5B-49-50-51	-	継電器	クラス3	C	
		M/C 7A-1-6A-49-50-51	-	継電器	クラス3	C	

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度
電気設備	所内母線負荷用6.9kV遮断器 (保護継電装置の種類)	過電流継電器	M/C 7A-1-6B-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7A-1-7A-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7A-1-7B-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7A-2-3A-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7A-2-4A-50-51	-	継電器	クラス2	C
			M/C 7A-2-4B-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7A-2-5A-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7A-2-5B-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7A-2-6A-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7A-2-6B-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7A-2-7A-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7A-2-7B-49-50-51	-	継電器	ノンクラス	C
			M/C 7A-2-8A-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7A-2-8B-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7B-1-3A-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7B-1-4A-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7B-1-4B-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7B-1-5A-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7B-1-5B-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7B-1-6A-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7B-1-6B-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7B-1-7A-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7B-1-7B-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7B-1-8A-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7B-1-8B-49-50-51	-	継電器	クラス3	C

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度
電気設備	所内母線負荷用6.9kV遮断器 (保護継電装置の種類)	過電流継電器	M/C 7B-2-3A-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7B-2-4A-50-51	-	継電器	クラス2	C
			M/C 7B-2-4B-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7B-2-5A-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7B-2-5B-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7B-2-6A-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7B-2-6B-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7B-2-7A-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7B-2-7B-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7B-2-8A-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7B-2-8B-49-50-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7C-2A-50-51	-	継電器	クラス1	As
			M/C 7C-2B-50-51	-	継電器	クラス1	As
			M/C 7C-3A-49-50-51	-	継電器	クラス1	As
			M/C 7C-3B-49-50-51	-	継電器	クラス1	As
			M/C 7C-4A-49-50-51	-	継電器	クラス1	As
			M/C 7C-5A-49-50-51	-	継電器	クラス1	As
			M/C 7C-5B-49-50-51	-	継電器	クラス1	As
			M/C 7D-2A-50-51	-	継電器	クラス1	As
			M/C 7D-2B-50-51	-	継電器	クラス1	As
			M/C 7D-3A-49-50-51	-	継電器	クラス1	As
			M/C 7D-3B-49-50-51	-	継電器	クラス1	As
			M/C 7D-4A-49-50-51	-	継電器	クラス1	As
			M/C 7D-5A-49-50-51	-	継電器	クラス1	As
			M/C 7D-5B-49-50-51	-	継電器	クラス1	As
			M/C 7E-2A-50-51	-	継電器	クラス1	As
			M/C 7E-2B-50-51	-	継電器	クラス1	As

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度
電気設備	所内母線負荷用6.9kV遮断器(保護継電装置の種類)	過電流継電器	M/C 7E-3A-49-50-51	-	継電器	クラス1	As
			M/C 7E-4A-49-50-51	-	継電器	クラス1	As
	所内母線受電用6.9kV遮断器(保護継電装置の種類)	過電流継電器	M/C 7E-4B-49-50-51	-	継電器	クラス1	As
			M/C 7E-5A-49-50-51	-	継電器	クラス1	As
			M/C 7E-5B-49-50-51	-	継電器	クラス1	As
			M/C 7A-1-1B-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7A-2-1B-51	-	継電器	クラス2	C
			M/C 7B-1-1B-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7B-2-1B-51	-	継電器	クラス2	C
			M/C 7A-1-2B-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7A-2-2B-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7B-1-2B-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7B-2-2B-51	-	継電器	クラス3	C
			M/C 7C-1B-51	-	継電器	クラス1	As
			M/C 7C-6A-51	-	継電器	クラス1	As
			M/C 7D-1B-51	-	継電器	クラス1	As
			M/C 7D-6A-51	-	継電器	クラス1	As
			M/C 7E-1B-51	-	継電器	クラス1	As
			M/C 7E-6A-51	-	継電器	クラス1	As
	ディーゼル発電機用6.9kV遮断器(保護継電装置の種類)	発電機比率作動	R43-87DA	-	継電器	クラス1	As
			R43-87DB	-	継電器	クラス1	As
			R43-87DC	-	継電器	クラス1	As
		発電機過電流	R43-51VDA	-	継電器	クラス1	As
			R43-51VDB	-	継電器	クラス1	As
			R43-51VDC	-	継電器	クラス1	As
		発電機逆電力	R43-67DA	-	継電器	クラス1	As
			R43-67DB	-	継電器	クラス1	As
			R43-67DC	-	継電器	クラス1	As
非常用予備発電装置	非常用ディーゼル発電設備(発電機)(保護継電装置の種類)	発電機過電圧	R43-59DA	-	継電器	クラス1	As
		発電機逆電力	R43-67DA	-	継電器	クラス1	As
		発電機過電流	R43-51VDA	-	継電器	クラス1	As
		発電機界磁地絡	R43-64FDA	-	継電器	クラス1	As
		発電機地絡	R43-64GDA	-	継電器	クラス1	As
		発電機比率作動	R43-87DA	-	継電器	クラス1	As

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度
非常用予備発電装置	非常用ディーゼル発電設備(発電機)(保護・絶電装置の種類)	発電機過電圧	R43-59DB	-	継電器	クラス1	As
		発電機逆電力	R43-67DB	-	継電器	クラス1	As
		発電機過電流	R43-51VDB	-	継電器	クラス1	As
		発電機界磁地絡	R43-64FDB	-	継電器	クラス1	As
		発電機地絡	R43-64GDB	-	継電器	クラス1	As
		発電機比率作動	R43-87DB	-	継電器	クラス1	As
		発電機過電圧	R43-59DC	-	継電器	クラス1	As
		発電機逆電力	R43-67DC	-	継電器	クラス1	As
		発電機過電流	R43-51VDC	-	継電器	クラス1	As
		発電機界磁地絡	R43-64FDC	-	継電器	クラス1	As
		発電機地絡	R43-64GDC	-	継電器	クラス1	As
		発電機比率作動	R43-87DC	-	継電器	クラス1	As
		非常用ディーゼル発電機7A 自動電圧調整器盤 DIV-I	H21-P601	A	調整器	クラス1	As
		非常用ディーゼル発電機7B 自動電圧調整器盤 DIV-II		B	調整器	クラス1	As
		非常用ディーゼル発電機7C 自動電圧調整器盤 DIV-III		C	調整器	クラス1	As
		非常用ディーゼル発電機7A リクトル盤 DIV-I	H21-P603	A	制御盤 電源盤	クラス1	As
		非常用ディーゼル発電機7B リクトル盤 DIV-II		B	制御盤 電源盤	クラス1	As
		非常用ディーゼル発電機7C リクトル盤 DIV-III		C	制御盤 電源盤	クラス1	As
		非常用ディーゼル発電機7A 中性点接地装置盤 DIV-I	H21-P606	A	制御盤 電源盤	クラス1	As
		非常用ディーゼル発電機7B 中性点接地装置盤 DIV-II		B	制御盤 電源盤	クラス1	As
		非常用ディーゼル発電機7C 中性点接地装置盤 DIV-III		C	制御盤 電源盤	クラス1	As
計測制御系統設備	原子炉冷却材再循環ポンプ電源装置	原子炉冷却材再循環ポンプ可変周波数電源装置(A)	C81-P001,2,3	A	制御盤 電源盤	クラス3	C
		原子炉冷却材再循環ポンプ可変周波数電源装置(B)		B	制御盤 電源盤	クラス3	C
		原子炉冷却材再循環ポンプ可変周波数電源装置(C)		C	制御盤 電源盤	クラス3	C
		原子炉冷却材再循環ポンプ可変周波数電源装置(D)		D	制御盤 電源盤	クラス3	C
		原子炉冷却材再循環ポンプ可変周波数電源装置(E)		E	制御盤 電源盤	クラス3	C
		原子炉冷却材再循環ポンプ可変周波数電源装置(F)		F	制御盤 電源盤	クラス3	C
		原子炉冷却材再循環ポンプ可変周波数電源装置(G)		G	制御盤 電源盤	クラス3	C
		原子炉冷却材再循環ポンプ可変周波数電源装置(H)		H	制御盤 電源盤	クラス3	C
		原子炉冷却材再循環ポンプ可変周波数電源装置(J)		J	制御盤 電源盤	クラス3	C
		原子炉冷却材再循環ポンプ可変周波数電源装置(K)		K	制御盤 電源盤	クラス3	C
		原子炉冷却材再循環ポンプ可変周波数電源装置入力変圧器A-1	C81-J001A-1	-	変圧器	クラス3	C
		原子炉冷却材再循環ポンプ可変周波数電源装置入力変圧器A-2	C81-J001A-2	-	変圧器	クラス3	C
		原子炉冷却材再循環ポンプ可変周波数電源装置入力変圧器B-1	C81-J001B-1	-	変圧器	クラス3	C
		原子炉冷却材再循環ポンプ可変周波数電源装置入力変圧器B-2	C81-J001B-2	-	変圧器	クラス3	C
		原子炉格納容器貫通部	X-100	A	原子炉格納容器及び付属機器	クラス1	As
				B	原子炉格納容器及び付属機器	クラス1	As
				C	原子炉格納容器及び付属機器	クラス1	As
				D	原子炉格納容器及び付属機器	クラス1	As
				E	原子炉格納容器及び付属機器	クラス1	As

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度
原子炉格納施設	原子炉格納容器 貫通部	低圧動力	X-101	A	原子炉格納容器 及び付属機器	クラス1	As
				B	原子炉格納容器 及び付属機器	クラス1	As
				C	原子炉格納容器 及び付属機器	クラス1	As
				D	原子炉格納容器 及び付属機器	クラス1	As
				E	原子炉格納容器 及び付属機器	クラス1	As
				F	原子炉格納容器 及び付属機器	クラス1	As
				G	原子炉格納容器 及び付属機器	クラス1	As
	制御・計装		X-102	A	原子炉格納容器 及び付属機器	クラス1	As
				B	原子炉格納容器 及び付属機器	クラス1	As
				C	原子炉格納容器 及び付属機器	クラス1	As
				D	原子炉格納容器 及び付属機器	クラス1	As
				E	原子炉格納容器 及び付属機器	クラス1	As
				F	原子炉格納容器 及び付属機器	クラス1	As
				G	原子炉格納容器 及び付属機器	クラス1	As
発電機	保護継電装置の 種類	P-BAR過電流継電器(50) (励磁電源変圧器過電流継電器)	H21-P225	-	継電器	クラス3	C
				-	継電器	クラス3	C
				-	継電器	クラス3	C
		界磁地絡継電器(64F) (励磁電源巻線地絡継電器)	H21-P225	-	継電器	クラス3	C
				-	継電器	クラス3	C
	励磁装置	主発電機AVR EX-2000 (励磁装置)	H21-P225	-	調整器	クラス3	C

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度
その他の発電装置	蓄電池及び充電器	直流250V充電器盤	R42-P003	-	制御盤 電源盤	クラス3	C
		直流250V充電器盤(予備)	R42-P004	-	制御盤 電源盤	クラス3	C
		直流125V充電器盤 7A DIV-I	R42-P006	A	制御盤 電源盤	クラス1	As
		直流125V充電器盤 7B DIV-II		B	制御盤 電源盤	クラス1	As
		直流125V充電器盤 7C DIV-III		C	制御盤 電源盤	クラス1	As
		直流125V充電器盤 7D DIV-IV		D	制御盤 電源盤	クラス1	As
		直流125V充電器盤 7A・7B予備	R42-P008	A	制御盤 電源盤	クラス3	As
		直流125V充電器盤 7C・7D予備		B	制御盤 電源盤	クラス3	As
		125V蓄電池7A	-	-	蓄電池	クラス1	As
		125V蓄電池7B	-	-	蓄電池	クラス1	As
		125V蓄電池7C	-	-	蓄電池	クラス1	As
		125V蓄電池7D	-	-	蓄電池	クラス1	As
		250V蓄電池	-	-	蓄電池	クラス3	C
		バイタル交流電源設備	R46-P001	A	制御盤 電源盤	クラス1	As
		バイタル交流電源装置 7A DIV-I		B	制御盤 電源盤	クラス1	As
		バイタル交流電源装置 7B DIV-II		C	制御盤 電源盤	クラス1	As
		バイタル交流電源装置 7C DIV-III		D	制御盤 電源盤	クラス1	As
		バイタル交流電源装置 7D DIV-IV					
蒸気タービン設備	蒸気タービン	高圧タービン	N31-C001	-	主タービン	クラス3	B
		低圧タービン	N31-C002	A	主タービン	クラス3	B
				B	主タービン	クラス3	B
				C	主タービン	クラス3	B
		リード管	-	-	配管	クラス3	B
		クロスアラウンド管	-	-	配管	クラス3	B
		湿分分離加熱器第1段加熱	-	-	配管	クラス3	B
		第1抽気管	-	-	配管	クラス3	B
		第2抽気管	-	-	配管	クラス3	B
		第3抽気管	-	-	配管	クラス3	B
		第4抽気管	-	-	配管	クラス3	B
		グランド蒸気蒸化器加熱蒸気管	-	-	配管	クラス3	B
	調速装置及び非常調速装置の種類	調速装置	-	-	主タービン	クラス3	B
		非常調速装置	-	-	主タービン	クラス3	B
	復水器	復水器	N61-B001	A	復水器	クラス3	B
				B	復水器	クラス3	B
				C	復水器	クラス3	B
		起動・停止用蒸気式空気抽出器	N21-D022	-	空気抽出器	クラス3	B
				N21-D023	空気抽出器	クラス3	B
		復水器真空ポンプ	N21-C005	-	横形ポンプ	ノンクラス	B
		低圧復水ポンプ	N21-C001	A	立形ポンプ	クラス3	B
				B	立形ポンプ	クラス3	B
				C	立形ポンプ	クラス3	B
	蒸気タービンに附属する熱交換器	循環水ポンプ	N71-C001	A	立形ポンプ	クラス3	C
				B	立形ポンプ	クラス3	C
				C	立形ポンプ	クラス3	C
		湿分分離加熱器	N35-B001	A	湿分分離加熱器	クラス3	B
				B	湿分分離加熱器	クラス3	B
		グランド蒸気蒸化器	N33-B001	-	熱交換器	クラス3	B
		グランド蒸気復水器	N33-B002	-	熱交換器	クラス3	B
		蒸気式空気抽出器	N21-B007	-	空気抽出器	クラス3	B

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度
蒸気タービン設備	蒸気タービンに附属する管	タービン補助蒸気系の管	—	—	配管	クラス3	B
		抽気系の管	—	—	配管	クラス3	B
		タービングランド蒸気系の管	—	—	配管	クラス3	B
		復水器空気抽出系の管	—	—	配管	クラス3	B
		復水給水系の管	—	—	配管	クラス3	B
		給水加熱器ドレンベント系の管	—	—	配管	クラス3	B
		第2段加熱器加熱蒸気減圧弁	N39-F035	A	弁	クラス3	B
				B	弁	クラス3	B
				C	弁	クラス3	B
				D	弁	クラス3	B
		グランド蒸気蒸化器加熱蒸気減圧弁	N36-F022	—	弁	クラス3	B
				—	弁	クラス3	B
		グランド蒸気減圧弁	N33-F002	A	弁	クラス3	B
				B	弁	クラス3	B
		起動用グランド蒸気減圧弁	N33-F006	—	弁	クラス3	B
		グランド蒸気蒸化器加熱蒸気安全弁	N36-F010	A	弁	クラス3	B
				B	弁	クラス3	B
				C	弁	クラス3	B
		グランド蒸気管安全弁	N33-F011	A	弁	クラス3	B
				B	弁	クラス3	B
				C	弁	クラス3	B
		湿分分離加熱器 湿分分離器ドレンタンク	N22-A003	A1	タンク	クラス3	B
				A2	タンク	クラス3	B
				B1	タンク	クラス3	B
				B2	タンク	クラス3	B
		湿分分離加熱器 第1段加熱器ドレンタンク	N22-A004	A1	タンク	クラス3	B
				A2	タンク	クラス3	B
				B1	タンク	クラス3	B
				B2	タンク	クラス3	B
		湿分分離加熱器 第2段加熱器ドレンタンク	N22-A005	A1	タンク	クラス3	B
				A2	タンク	クラス3	B
				B1	タンク	クラス3	B
				B2	タンク	クラス3	B
原子炉冷却系統設備	復水浄化系	復水ろ過装置復水ろ過器	N26-D001	A	ろ過脱塩器	クラス3	B
				B	ろ過脱塩器	クラス3	B
				C	ろ過脱塩器	クラス3	B
		復水脱塩装置復水脱塩塔	N27-D001	A	ろ過脱塩器	クラス3	B
				B	ろ過脱塩器	クラス3	B
				C	ろ過脱塩器	クラス3	B
				D	ろ過脱塩器	クラス3	B
				E	ろ過脱塩器	クラス3	B
				F	ろ過脱塩器	クラス3	B
		復水脱塩装置陽イオン樹脂再生塔	N27-D003	—	ろ過脱塩器	ノンクラス	B
		復水脱塩装置陰イオン樹脂再生塔	N27-D004	—	ろ過脱塩器	ノンクラス	B
		主配管	—	—	配管	クラス3	B
		高圧復水ポンプ	N21-C002	A	横形ポンプ	クラス3	B
				B	横形ポンプ	クラス3	B
				C	横形ポンプ	クラス3	B
		電動機駆動原子炉給水ポンプ	N21-C008	A	横形ポンプ	クラス3	B
				B	横形ポンプ	クラス3	B
		タービン駆動原子炉給水ポンプ	N21-C007	A	横形ポンプ	クラス3	B
				B	横形ポンプ	クラス3	B
		原子炉給水ポンプ駆動用蒸気タービン	N38-C001	A	ポンプ駆動用タービン	クラス3	B
				B	ポンプ駆動用タービン	クラス3	B
		第1給水加熱器	N21-B001	A	給水加熱器	クラス3	B
				B	給水加熱器	クラス3	B
		第2給水加熱器	N21-B002	A	給水加熱器	クラス3	B
				B	給水加熱器	クラス3	B
		第3給水加熱器	N21-B003	A	給水加熱器	クラス3	B
				B	給水加熱器	クラス3	B
				C	給水加熱器	クラス3	B

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度
原子炉冷却系統設備	復水給水系	第4給水加熱器	N21-B004	A	給水加熱器	クラス3	B
				B	給水加熱器	クラス3	B
				C	給水加熱器	クラス3	B
		第5給水加熱器	N21-B005	A	給水加熱器	クラス3	B
				B	給水加熱器	クラス3	B
				C	給水加熱器	クラス3	B
		第6給水加熱器	N21-B006	A	給水加熱器	クラス3	B
				B	給水加熱器	クラス3	B
				C	給水加熱器	クラス3	B
	主要弁	A	B21-F051	弁	クラス1	As	
				B	弁	クラス1	As
		A	B21-F052	弁	クラス1	As	
				B	弁	クラス1	As
	主配管1	—	—	配管	クラス1	As	
	主配管2	—	—	配管	クラス3	B	
	給水加熱器ドレンペント系	低压ドレンポンプ	N22-C002	A	横形ポンプ	クラス3	B
				B	横形ポンプ	クラス3	B
				C	横形ポンプ	クラス3	B
		高压ドレンポンプ	N22-C001	A	横形ポンプ	クラス3	B
				B	横形ポンプ	クラス3	B
				C	横形ポンプ	クラス3	B
		低压ドレンタンク	N22-A002	—	タンク	クラス3	B
		高压ドレンタンク	N22-A001	—	タンク	クラス3	B
		主配管	—	—	配管	クラス3	B
		抽気系	主配管	—	配管	クラス3	B
計測制御系統設備	計装用圧縮空気系	計装用圧縮空気系空気圧縮機	P52-C001	A	空気圧縮機	クラス3	C
				B	空気圧縮機	クラス3	C
		計装用圧縮空気系空気貯槽	P52-A001	—	タンク	クラス3	C
		除湿塔	P52-D012	A	除湿塔	クラス3	C
				B	除湿塔	クラス3	C
				C	除湿塔	クラス3	C
				D	除湿塔	クラス3	C
		計装用圧縮空気系空気貯槽 安全弁	P52-F008	—	弁	クラス3	C
		主配管	—	—	配管	クラス3	C
廃棄設備	気体廃棄物処理系	気体廃棄物処理系排ガス予熱器	N62-B001	—	熱交換器	クラス2	B
		気体廃棄物処理系排ガス再結合器	N62-D001	—	タンク	クラス2	B
		気体廃棄物処理系排ガス復水器	N62-B002	—	熱交換器	クラス2	B
		タービン建屋低電導度廃液サンプ	K11-A051	A	タンク	クラス3	B
廃棄設備	気体廃棄物処理系	タービン建屋高電導度廃液サンプ	K11-A151	A	タンク	クラス3	B
		タービン建屋低電導度廃液サンプポンプ	K11-C051	A	立形ポンプ	クラス3	B
				B	立形ポンプ	クラス3	B
				C	立形ポンプ	クラス3	B
				D	立形ポンプ	クラス3	B
		タービン建屋高電導度廃液サンプポンプ	K11-C151	A	立形ポンプ	クラス3	B
				B	立形ポンプ	クラス3	B
				C	立形ポンプ	クラス3	B
	液体廃棄物処理系	主配管	—	—	配管	クラス2	B
		タービン建屋低電導度廃液サンプ	K11-A051	A	タンク	クラス3	B
				B	タンク	クラス3	B
		タービン建屋高電導度廃液サンプ	K11-A151	A	タンク	クラス3	B
				B	タンク	クラス3	B
		タービン建屋低電導度廃液サンプポンプ	K11-C051	A	立形ポンプ	クラス3	B
				B	立形ポンプ	クラス3	B
				C	立形ポンプ	クラス3	B
				D	立形ポンプ	クラス3	B
	液体廃棄物処理系	主配管	—	—	配管	ノンクラス	B

柏崎刈羽原子力発電所7号機 点検・評価対象機器一覧

設備区分(1)	設備区分(2)	機器名称	機器番号	種類	機器種別	安全重要度	耐震重要度
放射線管理設備	換気空調系	原子炉区域・タービン区域送風機	U41-C101	A	ファン	クラス3	C
				B	ファン	クラス3	C
				C	ファン	クラス3	C
				D	ファン	クラス3	C
放射線管理設備	換気空調系	原子炉区域・タービン区域排風機	U41-C102	A	ファン	クラス3	C
				B	ファン	クラス3	C
				C	ファン	クラス3	C
				D	ファン	クラス3	C
廃棄設備	圧力抑制室ブル水配水系	主配管	-	-	配管	クラス3	B
補助ボイラー	補助ボイラーに附属する管	主配管	-	-	配管	クラス3	C
	減圧装置	所内蒸気系タービン建屋入口 減圧弁	P61-F006	-	弁	クラス3	C
		所内温水系バックアップ熱交換器入口減圧弁	P61-F201	-	弁	クラス3	C
	安全弁	所内蒸気系タービン建屋入口 安全弁	P61-F009	-	弁	クラス3	C
		所内温水系バックアップ熱交換器入口安全弁	P61-F205	-	弁	クラス3	C
蒸気タービン設備	蒸気タービンに附属する給水処理設備	純水移送ポンプ	P11-C001	D	横型ポンプ	クラス3	C